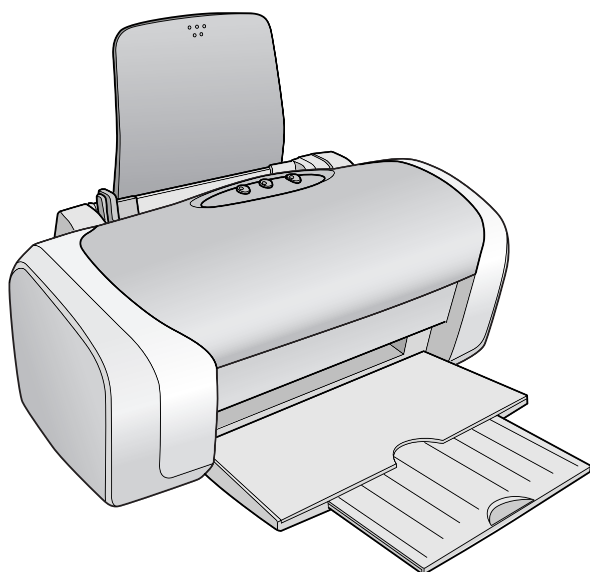
EPSON
EXCEED YOUR VISION

Colorio

PX-V630
操作ガイド

本製品の使い方全般を説明しています。

◆各部の名称と働き
◆ボタン/ランプの名称と働き
◆印刷用紙のセット方法



―― 本書は製品の近くに置いてご活用ください。――

マニュアルの使い方

1	**『PX-V630 準備ガイド』** 本製品を使用できる状態にするまでの手順を説明しています。 手順に従って、本製品のセットアップを行ってください。	
2	**『PX-V630 操作ガイド』（本書）** 本製品の使い方全般を説明しています。	
3	**『PX-V630 活用ガイド』（電子マニュアル）** プリンタドライバなどソフトウェアの詳しい使い方や、もっと楽しく使う活用提案などを記載しています。また、インターネットを介してエプソンのホームページなどに接続し、最新ソフトウェアのダウンロードや、最新情報を入手することができます。	

上記 1 ～ 3 のマニュアルは、すべて最新版（PDF 形式）を以下のホームページからダウンロードすることができます。
< http://www.i-love-epson.co.jp/guide/ink/index.htm >

本書中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。

! 注意	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
参考	補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。
☞	関連した内容の参照ページを示しています。

もくじ

製品使用上のご注意

- 本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されているその他の取扱説明書をお読みください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。
- 本書および製品添付のその他の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

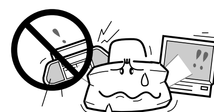
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		**この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。**
	この記号は、分解禁止を示しています。		**この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。**
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		

設置上のご注意

本製品は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
水　平		10～35℃ 20～80%

- テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
  本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- 静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。
- 「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。
  本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面の脚すべてが確実に載るように設置してください。





⚠警告	**アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所には設置しないでください。** 火災・感電の原因となります。



⚠注意	**不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いたところなど）や小さなお子さまの手の届くところ、他の機械の振動が伝わるところなどには、設置、保管しないでください。** 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。
	湿気やホコリの多い場所、水に濡れやすい場所、直射日光のあたる場所、温度や湿度の変化が激しい場所、冷暖房器具に近い場所に設置しないでください。 感電・火災・本製品の動作不良や故障につながるおそれがあります。
	本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。 次のような場所には設置しないでください。 • 押し入れや本箱などの風通しが悪くて狭い場所 • じゅうたんや布団の上 壁際に設置する場合は、壁から10cm以上のすき間をあけてください。 また、毛布やテーブルクロスのような布をかけないでください。

電源に関するご注意

⚠警告	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。** 感電の原因となります。
	指定されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。 **また、電源コードのたこ足配線はしないでください。** 指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。家庭用コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。
	破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 電源コードが破損したら、販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。 電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない
	電源プラグの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると火災の原因になります。 • 電源はホコリなどの異物が付着したまま差し込まない • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む
	電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。 電源コードを引っ張ると、コードが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。
	添付のコード以外の電源コードは使用しないでください。また、添付の電源コードを他の機器に使用しないでください。 感電・火災の原因となります。

⚠注意	**電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。** 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。	
	長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。	

使用上のご注意

⚠警告	**煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。** 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。	
	通風口などの開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。	
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。	
	（取扱説明書で指示されている以外の）分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災の原因となります。	
⚠注意	**本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。** 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。	
	各種ケーブル（コード）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。	
	本製品とコンピュータ（または他の機器）をケーブルで接続するときは、コネクタの向きを間違えないように注意してください。 各ケーブルのコネクタには向きがあります。本製品側およびコンピュータ（または他の機器）側の双方に、向きを間違えてコネクタを接続すると、接続した双方の機器が故障するおそれがあります。	
	本製品を保管 / 輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。	
	本製品を移動する場合は、安全のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。	

インクカートリッジに関するご注意

⚠注意	**インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないようにご注意ください。** 目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異常がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
	インクカートリッジを分解しないでください。
	インクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
	インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。またインクは飲まないでください。

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失など）は、補償いたしかねます。

各部の名称と働き

1 エッジガイド

セットした用紙が斜めに給紙されないように、用紙の側面に合わせます。

2 用紙サポート

印刷するための用紙を支えます。

3 オートシートフィーダ

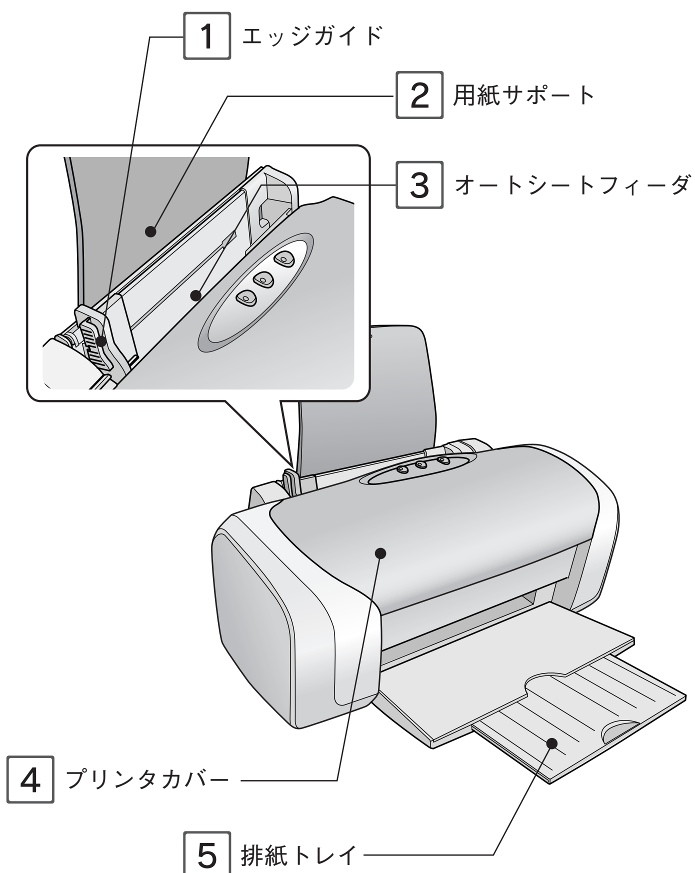
セットした用紙を自動的に連続して給紙します。

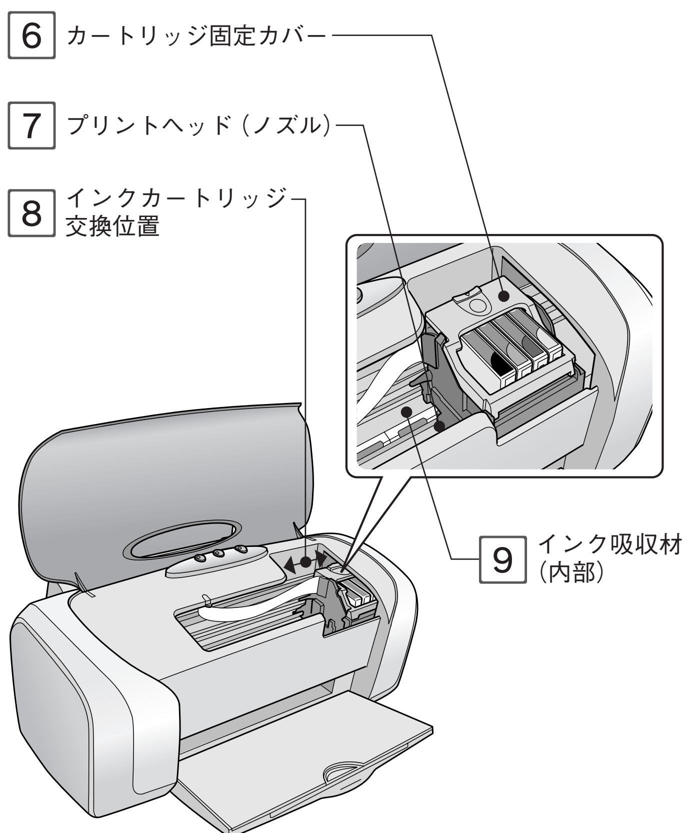
4 プリンタカバー

インクカートリッジの取り付けや交換時に開きます。通常は閉めて使います。

5 排紙トレイ

排出された用紙を保持します。





6 カートリッジ固定カバー

インクカートリッジの取り付け時や交換時に開きます。取り付け後、カバーを閉じることでカートリッジが固定されます。

7 プリントヘッド（ノズル）

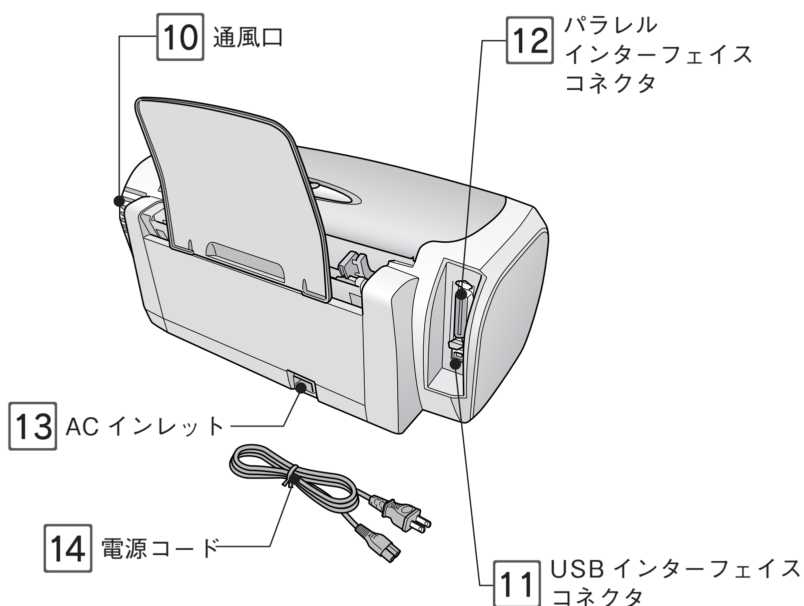
インクを用紙に吐出する部分です。外からは見えません。

8 インクカートリッジ交換位置

インクカートリッジの取り付け時や交換時には、プリントヘッドがこの位置に移動します。

9 インク吸収材（内部）

四辺フチなし印刷時に、はみ出したインクを吸収します。内部に付いたインク（黄、赤、黒など）はふき取らずに、そのままお使いください。



10 通風口

本製品の過熱を防ぐため、内部で発生する熱を放出します。設置の際には、通風口をふさがないようにしてください。
また通風口のそばには物を置かないでください。

11 USB インターフェイスコネクタ

USB ケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

12 パラレルインターフェイスコネクタ

パラレルケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

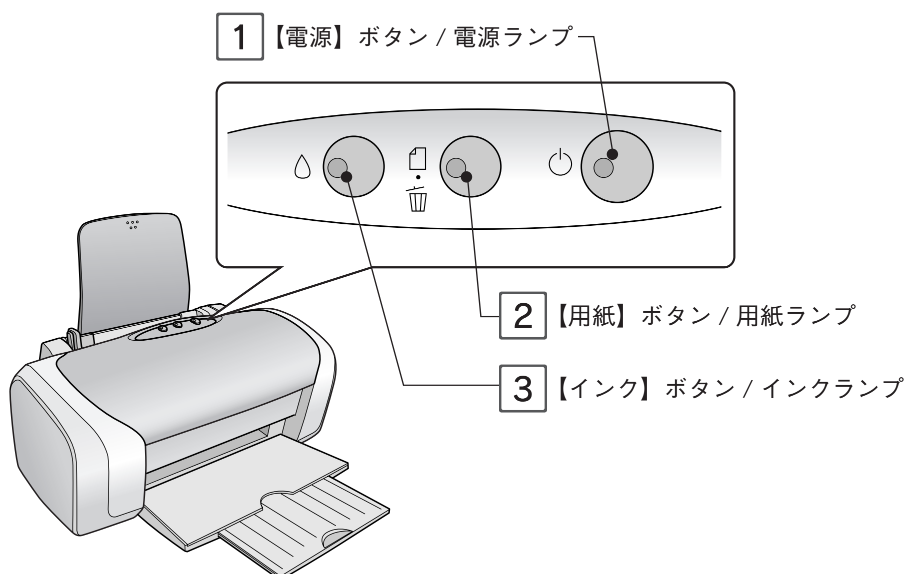
13 AC インレット

電源コードのプラグを接続します。

14 電源コード

本体 AC インレットを AC100V の電源に接続します。

ボタン / ランプの名称と働き



1 【電源】ボタン / 電源ランプ

ボタン

本製品の電源をオン / オフします。

ランプ

印刷可能状態のときに点灯し、データの受信処理中、本製品の終了処理中、インクカートリッジの交換作業中、およびクリーニング中に点滅します。

参考

電源のオン / オフは、電源プラグの抜き差しで行わず、必ず本体の【電源】ボタンで行ってください。【電源】ボタンでオン / オフしないと、正常に印刷できなくなるおそれがあります。

2 【用紙】ボタン / 用紙ランプ

ボタン

用紙を給紙、または排紙します。(通常の印刷時は自動的に給紙排紙されますので、このボタンを押す必要はありません。)

- 電源投入時に【用紙】ボタンを押しながら【電源】ボタンを押すと、プリンタの動作確認(ノズルチェックパターン印刷)を行います。
- 印刷中に押すと、印刷を中止して用紙を排紙します。

ランプ

印刷実行時に用紙がセットされていなかったり、紙詰まりなどの用紙に関するエラーが発生した場合に点灯 / 点滅します。

3 【インク】ボタン / インクランプ

ボタン

- インクカートリッジを交換する際に、プリントヘッドを移動させます。
- 3 秒間押したままにすると、プリントヘッドのクリーニングを行います。

ランプ

インクがなくなったときや残り少なくなったときなど、インクに関するエラーが発生した場合に点灯 / 点滅します。

ランプ表示による プリンタ状態の確認

正常な状態

インクランプ	用紙ランプ	電源ランプ	状態
消灯	消灯	点灯	印刷データ待ちの状態です。
消灯	消灯	点滅	印刷中 / インクカートリッジの交換中 / インクの確認中のいずれかの状態です。
消灯	消灯	高速点滅	プリンタが終了処理をしている状態です。数秒間待つと消灯します。

エラー状態

用紙に関するエラー

インクランプ	用紙ランプ	電源ランプ	状態
消灯	点灯	点灯	用紙がセットされていません。用紙をセットして【用紙】ボタンを押してください。
消灯	点滅	点灯	用紙が詰まりました。以下をご覧になり、詰まっている用紙を取り除いてください。 ☞ 本書 35 ページ「詰まった用紙の取り除き方法」

インクに関するエラー

インクランプ	用紙ランプ	電源ランプ	状態
点灯	消灯	点灯	いずれかのインクがなくなったか、インクカートリッジがセットされていない、または本製品で使用できないインクカートリッジがセットされています。 ※新しいインクカートリッジに交換してください。 ☞ 本書 25 ページ「インクカートリッジの交換」 ☞ 本書裏表紙「インクカートリッジの型番」
点滅	消灯	点灯	いずれかのインクが残り少なくなりました。新しいインクカートリッジを準備してください。 ☞ 本書裏表紙「インクカートリッジの型番」

※インクカートリッジを交換した後に点灯した場合は、インクカートリッジが正しく認識されていません。もう一度インクカートリッジをセットしなおしてみてください。

その他のエラー

インクランプ	用紙ランプ	電源ランプ	状態
高速点滅	高速点滅	消灯	キャリッジ（インクカートリッジをセットしている部分）が正常に動作していないか、その他のエラーが発生しました。一旦電源をオフにして、再度電源をオンにしてください。それでもエラーが解除されない場合は、電源をオフにして、内部に異物（輸送用の保護具、用紙など）が入っていないか確認し、電源をオンにしてください。
交互点滅		消灯	内部の部品調整が必要です。お客様ご自身による交換はできません。お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、廃インク吸収パッドの交換をご依頼ください。

印刷できる用紙

エプソンでは、お客様のさまざまなご要望にお応えできるよう、各種用紙をご用意しています。市販の普通紙にも印刷することができますが、よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙のご使用をお勧めします。

エプソン製専用紙

用紙名称		特長	サイズ	入り枚数	型番	セット方法
写真用紙	写真用紙 クリスピア ＜高光沢＞	かつてない光沢感と透明感あふれる白さ、重厚な質感を実現した写真用紙です。	L 判	50 枚 100 枚	KL50SCK KL100SCK	
			2L 判	20 枚	K2L20SCK	
			六切	50 枚	K6G50SCK	
			A4	20 枚	KA420SCK	
	写真用紙 ＜光沢＞	美しい光沢感のある仕上がりが魅力の写真用紙です。高い保存性を実現し、長期間色あせにくい写真プリントが可能です。	L 判	20 枚 50 枚 100 枚 200 枚 300 枚	KL20PSK KL50PSK KL100PSK KL200PSK KL300PSK	
			2L 判	20 枚 50 枚	K2L20PSK K2L50PSK	
			六切	50 枚	K6G50PSK	
			A4	20 枚 50 枚 100 枚 250 枚	KA420PSK KA450PSK KA4100PSK KA4250PSKN	☞16 ページ
	写真用紙 ＜絹目調＞	長期間色あせにくい、耐光性、耐水性に優れた光沢感を抑えた写真用紙です。	L 判	20 枚 100 枚	KL20MSH KL100MSH	
			2L 判	20 枚 50 枚	K2L20MSH K2L50MSH	
			A4	20 枚	KA420MSH	
マット紙	フォトマット紙	光沢のない落ち着いた質感のマット紙で、耐久性、耐光性に優れた専用紙です。	A4	50 枚	KA450PM	
	フォトマット紙 / 顔料専用	マット調の質感を活かしたハイクオリティな、写真印刷に最適な顔料専用紙です。	A4	50 枚	KA450MM	
	スーパー ファイン紙	写真入りカラー文書、インターネット出力、さまざまな用途に最適な用紙です。	A4	100 枚 250 枚	KA4100NSF KA4250NSF	
普通紙	両面上質普通紙 ＜再生紙＞	ビジネス文書の作成時などに役立つ両面印刷が可能なインクジェットプリンタ用の普通紙（古紙 100% 配合の再生紙）です。	A4	250 枚	KA4250NPD	☞13 ページ
ハガキ	スーパーファイン 専用ハガキ	デジタルカメラで撮影した、写真入のハガキ印刷に適した、ハガキサイズのマット紙です。	ハガキ	50 枚	MJSP5	☞14 ページ

（2005 年 7 月現在）

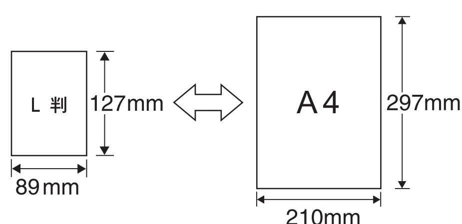
市販の用紙

用紙名称	サイズ	セット方法	備考
コピー用紙 事務用普通紙	下図「使用できる定形の用紙サイズ」を参照	☞13 ページ	坪量 64 ～ 90g/m²、厚さ 0.08 ～ 0.11mm の範囲のものをご使用ください。
郵便ハガキ（再生紙）※ 郵便ハガキ（インクジェット紙）※	ハガキ	☞14 ページ	写真を貼り付けたハガキや、シールなどを貼ったハガキは、使用しないでください。
往復郵便ハガキ※	往復ハガキ	☞14 ページ	中央に折り目のないものをお使いください。
封筒	下図「使用できる封筒のサイズ」を参照	☞15 ページ	－

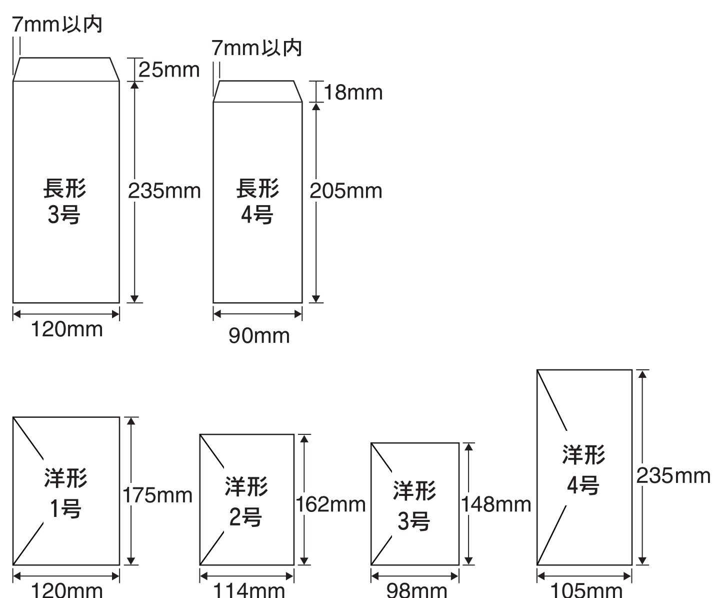
※日本郵政公社製

使用できる定形の用紙サイズ

最小で 89 × 127mm（L 判）
最大で 210 × 297mm（A4）



使用できる封筒のサイズ

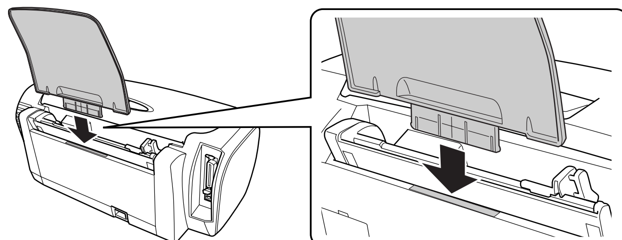


基本的な用紙のセット方法

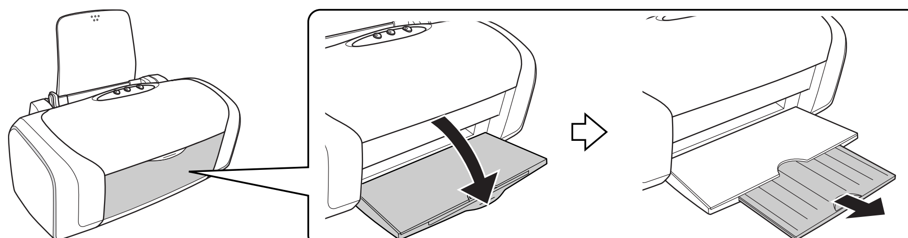
オートシートフィーダへの用紙のセット

オートシートフィーダ（自動給紙装置）への基本的な用紙のセット方法を説明します。用紙種類ごとの注意事項やセット枚数の制限については、次ページ以降に記載の、各用紙のセット方法をご確認ください。

1 用紙サポートを取り付けます。



2 排紙トレイを開いて引き出します。

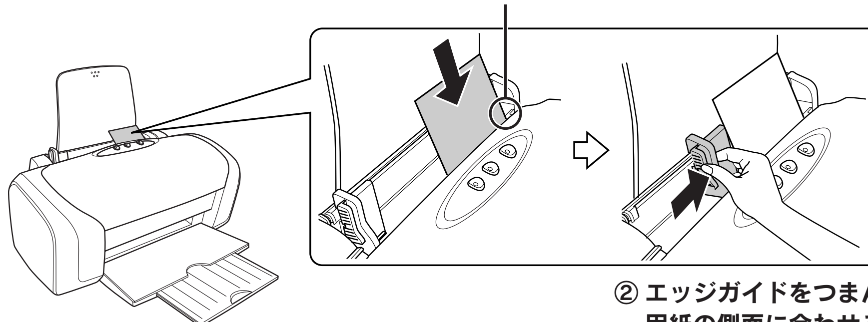


① 排紙トレイを開く　② 排紙トレイを引き出す

3 印刷面を手前にして用紙を挿入し､エッジガイドを用紙の側面に合わせます。

用紙は縦方向にセットしてください。横方向にセットすると正常に印刷できません。

① こちら側に沿わせて挿入
（この部分にある突起より奥にセット）



② エッジガイドをつまんで
用紙の側面に合わせる

以上で、基本的な用紙のセット方法の説明は終了です。

普通紙のセット

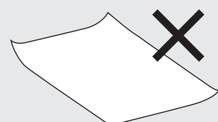
用紙の準備

用紙をセットする前に、以下をご確認ください。

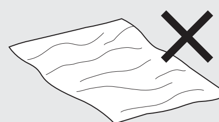
!注意

- 次のような用紙は、使用しないでください。紙詰まりの原因になります。

・丸まっている用紙
・破れている用紙
・切れている用紙
・穴があいている用紙
・折りがある用紙



・角がそっている用紙



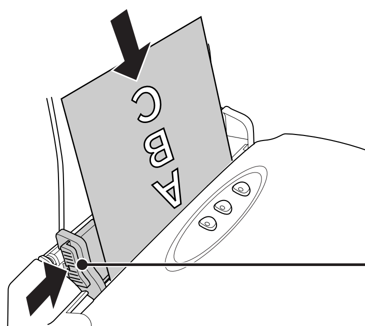
・印刷面が波打っている用紙

- 再生紙は、紙質によってはにじむことがあります。試し印刷をしてから購入されることをお勧めします。

用紙	セット可能枚数	準備
両面上質普通紙 <再生紙>※	エッジガイドの▼マークまで	反りを修正して平らにします。 用紙をよくさばき、端を揃えます。 反ったまま使用しないでください。用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。
市販の普通紙		

※両面印刷時のセット可能枚数は 30 枚までです。

普通紙のセット時のポイント

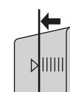


セットの向き

印刷面を手前にして、縦方向に挿入。
天地がある場合は、天を下側にして挿入。

一度にセットできる枚数

エッジガイドの▼まで。
※両面印刷時は 30 枚までです。



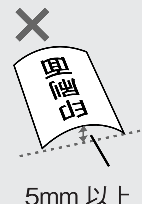
ハガキのセット

ハガキの準備

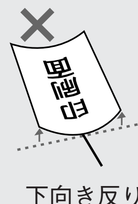
ハガキをセットする前に、以下をご確認ください。

!注意

- 写真を貼り付けたハガキや、シールなどを貼ったハガキは、使用しないでください。
- 往復郵便ハガキは、中央に折り目のないものをお使いください。
- 用紙取り扱いの注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- エプソン製専用ハガキは、必要な枚数だけを袋から取り出し、残りは袋に入れて保管してください。
- 右図のように、5mm 以上反っているハガキや、下向きに反っている（両端が浮いている）ハガキは、セットしないでください。印刷面が汚れたり、正常に給排紙されないなどの原因になるおそれがあります。
- 片面に印刷後その裏面に印刷するときは、しばらく乾かした後、反りを修正して平らにしてください。先に宛名面から印刷することをお勧めします。



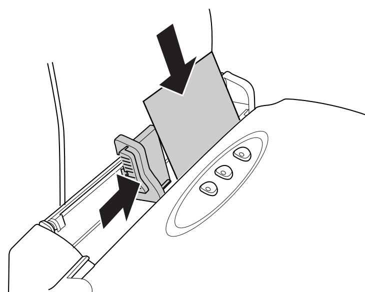
5mm 以上



下向き反り

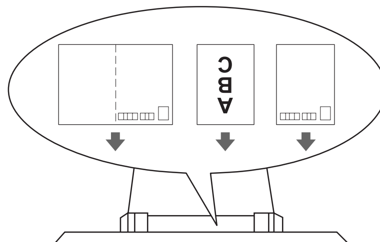
用紙	セット可能枚数	準備
郵便ハガキ 郵便ハガキ （インクジェット紙） 郵便往復ハガキ	50 枚	反りを修正して平らにします。
スーパーファイン 専用ハガキ	50 枚	用紙をよくさばき、端を揃えます。 反ったまま使用しないでください。用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。

ハガキのセット時のポイント



セットの向き

宛先用の郵便番号枠を下側にし、印刷面を手前にして挿入。
通常のハガキは縦方向に挿入。
往復ハガキは折り目を付けずに横方向に挿入。



一度にセットできる枚数

上表の「セット可能枚数」の通り。

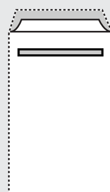
封筒のセット

封筒の準備

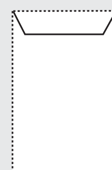
封筒をセットする前に、以下をご確認ください。

!注意

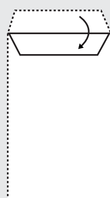
次のような封筒は使用しないでください。紙詰まりの原因になります。

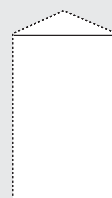

のり付けおよび接着の処理が施された封筒


二重封筒


すでにフラップが折られている封筒

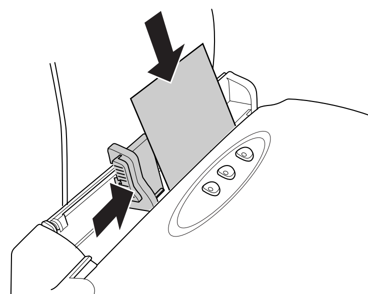

フラップの先が円弧形状の封筒


フラップを一度折り再度広げた封筒


フラップの先端が三角形状の封筒

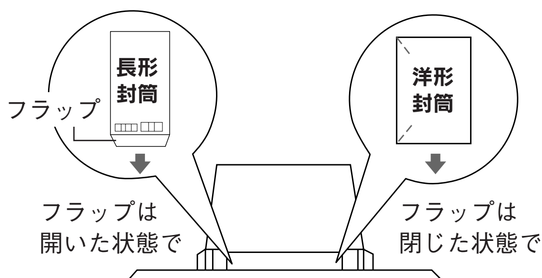
用紙	セット可能枚数	印刷面	準備
長形 3 号 /4 号 洋形 1 号 /2 号 /3 号 /4 号	10 枚	宛名面	よくさばき、端を揃えます。ふくらんでいる場合は、ふくらみを取り除いてください。

封筒のセット時のポイント



セットの向き

印刷面を手前にして、縦方向に挿入。
長形封筒はフラップを開いた状態でセット。
洋形封筒はフラップを閉じた状態でセット。



セット可能枚数

10 枚まで。

写真用紙のセット

用紙の準備

用紙をセットする前に、以下をご確認ください。

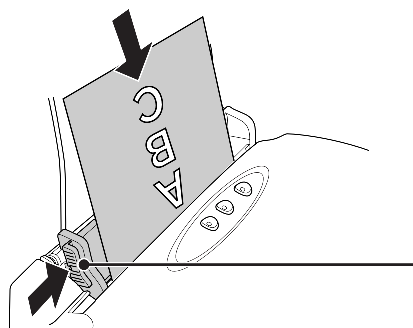
！注意

- 用紙取り扱いの注意については、用紙の取扱説明書をご確認ください。
- 必要な枚数だけを袋から取り出し、残りは袋に入れて保管してください。

用紙	セット可能枚数	印刷面	準備
写真用紙クリスピア <高光沢>	A4/ 六つ切り：1 枚 L 判 /2L 判：20 枚※	より光沢 のある面	用紙の端を揃えます。 用紙をさばいたり、反らせたりしないでください。印刷面が傷付くおそれがあります。
写真用紙<光沢>	A4/ 六つ切り：1 枚 L 判 /2L 判：20 枚※	より光沢 のある面	
写真用紙<絹目調>	20 枚※	より光沢 のある面	
フォトマット紙 フォトマット紙 / 顔料専用	20 枚	より白い面	用紙をよくさばき、端を揃えます。
スーパーファイン紙	エッジガイドの▼ マークまで	より白い面	反りを修正して平らにします。 ↓ 用紙をよくさばき、端を揃えます。 反ったまま使用しないでください。用紙がプリントヘッドとこすれて汚れるおそれがあります。

※印刷結果がこすれたりムラになったりする場合は、1 枚ずつセットしてください。

用紙のセット時のポイント



セットの向き

印刷面を手前にして、縦方向に挿入。
天地がある場合は、天を下側にして挿入。

一度にセットできる枚数

上表の「セット可能枚数」の通り。

［用紙種類］の設定

各印刷モードで、印刷用紙に合わせて［用紙種類］の設定をすると、簡単にきれいに印刷することができます。

	用紙名称	［用紙種類］の設定
写真用紙	写真用紙クリスピア＜高光沢＞	EPSON 写真用紙クリスピア
	写真用紙＜光沢＞ 写真用紙＜絹目調＞	EPSON 写真用紙
マット紙	フォトマット紙 フォトマット紙 / 顔料専用	EPSON フォトマット紙
	スーパーファイン紙	EPSON スーパーファイン紙
普通紙	両面上質普通紙＜再生紙＞ コピー用紙 / 事務用普通紙	普通紙
ハガキ	郵便ハガキ（再生紙）※	宛名面：郵便ハガキ（再生紙） 通信面：郵便ハガキ（再生紙）
	往復郵便ハガキ※	宛名面：郵便ハガキ（再生紙） 通信面：郵便ハガキ（再生紙）
	郵便ハガキ（インクジェット紙）※	宛名面：郵便ハガキ（再生紙） 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
	スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：普通紙 通信面：EPSON スーパーファイン紙
封筒	封筒	封筒

※日本郵政公社製

基本的な印刷の方法

パソコンと接続して使用するには

本製品を使用するためには、プリンタドライバをパソコンにインストールしておく必要があります。
そのほかにも、活用の幅を広げる専用アプリケーションソフトが用意されていますので、すべてインストールすることをお勧めします。（専用アプリケーションソフトは『ソフトウェア CD-ROM』に収録されています。）
インストールされていない場合は、本書 45 ページ「ドライバの再インストール」をご覧ください。
また、使い方については『PX-V630 活用ガイド』（電子マニュアル）や各アプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

文書の印刷

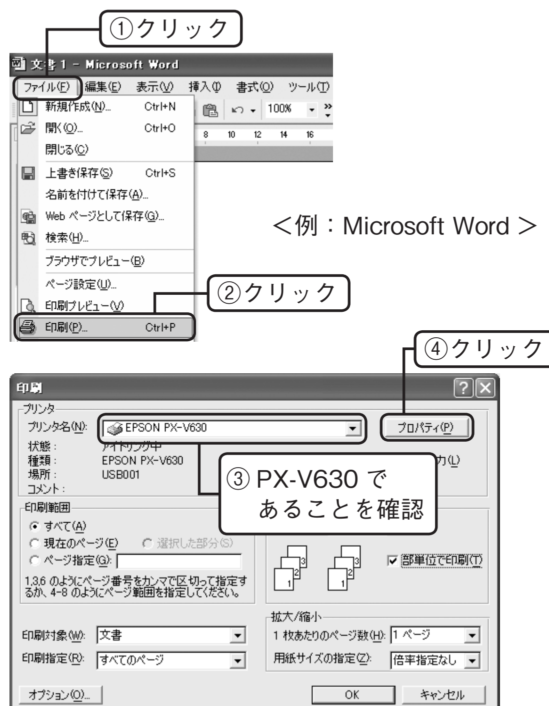
Windows の場合

1 **印刷用紙をセットします。**

本書 12 ページ「基本的な用紙のセット方法」

2 **お使いのアプリケーションソフトからプリンタドライバを開きます。**

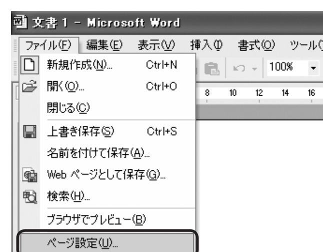
『PX-V630 活用ガイド』（電子マニュアル）
－「プリンタドライバの画面を表示するには」



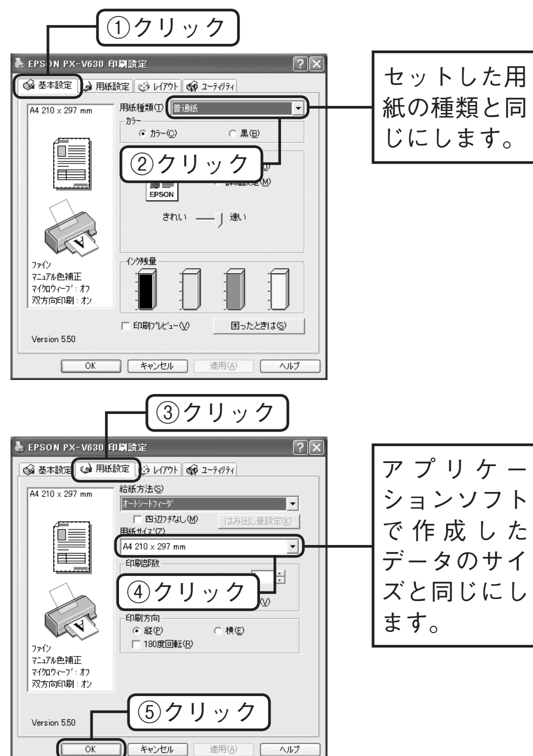
<例：Microsoft Word >

参考

アプリケーションソフトで作成したデータの用紙のサイズは、［ファイル］メニューの［用紙設定］や［ページ設定］などの項目で確認できます。



3 プリンタドライバで印刷の設定をします。



4 印刷を実行します。



以上で、Windows での印刷の手順説明は終了です。

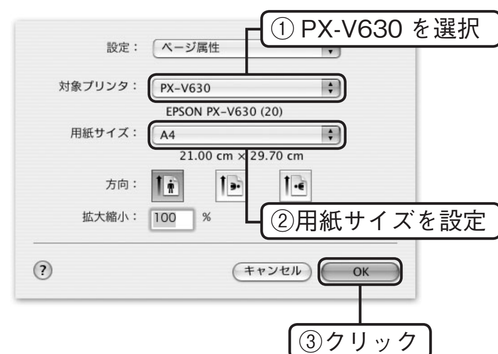
Mac OS X の場合

1 印刷用紙をセットします。

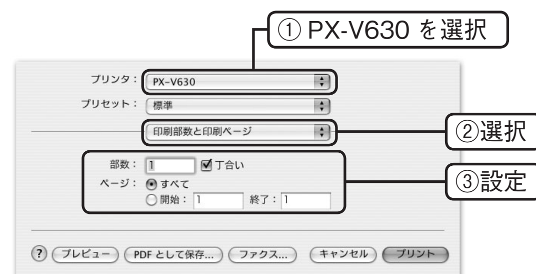
☞ 本書 12 ページ「基本的な用紙のセット方法」

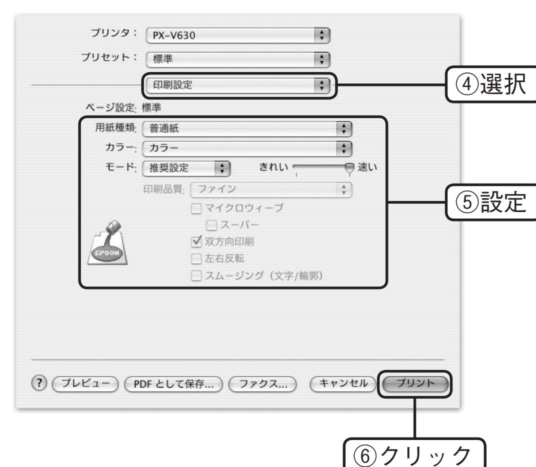
2 お使いのアプリケーションソフトで印刷するデータを表示してから、プリンタドライバの［ページ設定］を設定します。

☞『PX-V630 活用ガイド』（電子マニュアル）
－「プリンタドライバの画面を表示するには」



3 ［プリント］画面で印刷設定をして、印刷を実行します。





以上で、Mac OS X での印刷の手順説明は終了です。

基本的な印刷

写真プリント

写真の印刷は、付属のアプリケーションソフト『EPSON Easy Photo Print』におまかせ。フチなし印刷はもちろん、複数写真の割り付けや、写真フレームの合成など、簡単な操作でさまざまな印刷ができます。

1 印刷用紙をセットします。

本書 12 ページ「基本的な用紙のセット方法」

2 パソコンで、『EPSON File Manager』を起動します。

デスクトップ上の［EPSON File Manager］アイコンをダブルクリックしてください。

Windows の場合　　Mac OS X の場合





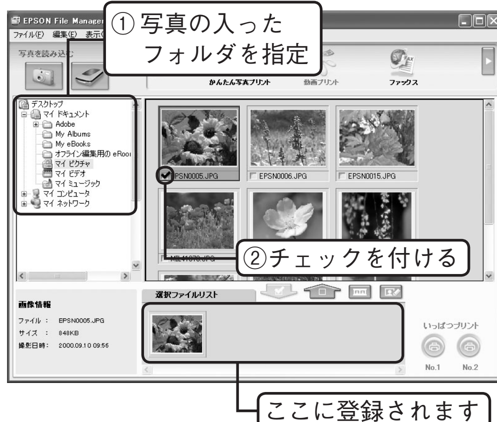
ダブルクリック　　ダブルクリック

参考

デスクトップ上にアイコンが表示されない場合は以下をご覧ください。

- Windows の場合
  ［スタート］ー［すべてのプログラム（またはプログラム）］ー［EPSON Creativity Suite］ー［File Manager］ー［EPSON File Manager］の順にクリックします。
- Mac OS X の場合
  ［ハードディスク］アイコンー［アプリケーション］フォルダー［EPSON］フォルダー［Creativity Suite］フォルダー［File Manager］フォルダー［EPSON File Manager］アイコンの順にダブルクリックします。

3 印刷する写真を選択します。



4 『EPSON Easy Photo Print』を起動します。

［かんたん写真プリント］をクリックしてください。



5 用紙設定やレイアウト調整をし、印刷を実行します。

［印刷］をクリックすると、印刷が始まります。



クリックして
印刷実行

参考

ソフトウェアの詳しい使い方は、『活用ガイド』（電子マニュアル）、およびアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

以上で、写真プリントの手順説明は終了です。

ソフトウェアの使い方 / 活用方法は、活用ガイドをご覧ください

活用ガイドとは

活用ガイドとは、パソコンの画面でご覧いただくマニュアルです。
ソフトウェアのインストールの際、同時にパソコンにインストールされます。
（CD-ROM を毎回セットする必要はありません。）

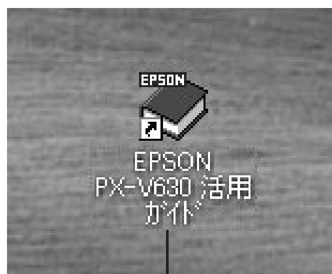


参考

活用ガイドは、Microsoft Internet Explorer（Version 5.0 以上）などのブラウザでご覧いただけます。また、PDF データをダウンロードしてご覧いただくこともできます。ダウンロードサービスについては、以下のホームページをご覧ください。
（http://www.i-love-epson.co.jp/guide/ink/index.htm）

活用ガイドの表示方法

デスクトップ上の［EPSON PX-V630 活用ガイド］のアイコンをダブルクリックして表示します。



参考

- 【Windows の場合】
  ①［スタート］－②［すべてのプログラム］（または［プログラム］）－③［EPSON］－④［EPSON PX-V630 活用ガイド］の順にクリックします。
- 【Mac OS X の場合】
  ①［ハードディスク］－②［アプリケーション］－③［EPSON_TPMANUAL］－④［PX-V630］－⑤［活用ガイド］の順にダブルクリックします。

基本的な印刷

活用ガイドの使い方

活用ガイドの便利な機能と上手な見方

［戻る］
1 つ前に表示されていた画面に戻ります。



参考
ウィンドウ(画面)を移動させたい場合
マウスカーソルをタイトルバーに合わせ、移動させたい位置にドラッグ※してウィンドウを動かすことができます。

［検索］機能
検索したいキーワードまたは文章を入力して、【実行】ボタンをクリックしてください。
Mac OS X の場合は、［検索］ボタンをクリックすると検索画面が表示されます。
Windows 95 では検索機能は使用できません。

参考
ウィンドウ（画面）のサイズを変更したい場合
ウィンドウの隅（Mac OS X は右下の隅）にマウスカーソルを合わせ、ドラッグ※してウィンドウサイズを調整できます。

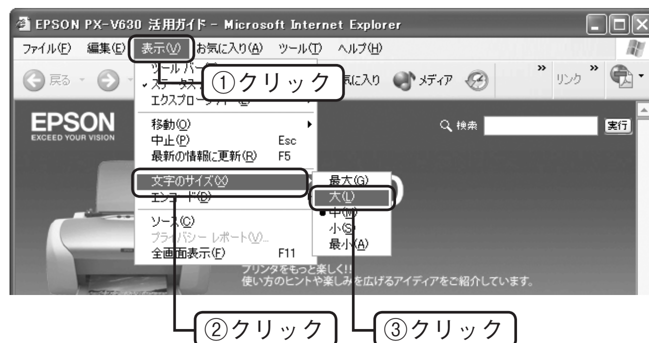
※ドラッグ
マウスのボタン（2 つある場合は左ボタン）を押しながら、マウスを動かす動作。

文字サイズを大きくできます

文字が小さくて読みづらい場合は、以下の方法で変更することができます。

変更手順

［表示］メニューをクリックして、［文字のサイズ］をクリックし、ご希望の文字サイズをクリックします。



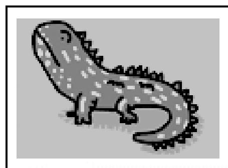
参考
ここでは、Microsoft Internet Explorer（Windows 版）の場合を例に説明しています。
変更方法はお使いの OS やブラウザ、バージョンによって異なりますので、詳細は各ブラウザのヘルプなどをご覧ください。

上手に長くお使いいただくコツ

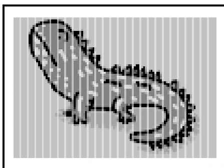
プリントヘッド（ノズル）の目詰まりを防ぐ

プリントヘッド（用紙にインクを吹き付ける部分）が目詰まりすると、印刷結果にスジが入ってシマシマになったり、おかしな色味で印刷されたりします。

正常時



目詰まり時



プリントヘッドの乾燥を防ぐ

■ 万年筆やボールペンなどにペン先の乾燥を防ぐためのキャップがあるように、本製品にもプリントヘッドの乾燥を防ぐためのキャップがあります。通常は印刷終了後などに自動的にキャップされますが、動作中に突然電源が切れたりすると、正しくキャップされずに乾燥してしまいます。

これを防ぐには

- 電源プラグは、スイッチ付きテーブルタップなどに接続せず、壁などに直付けされたコンセントに差し込んでください。
- 電源のオン / オフは、必ず操作パネル上の【電源】ボタンで行ってください。

■ 万年筆などを長期間放置すると乾燥して書けなくなるのと同じように、本製品も長期間使用しないでいると、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする場合があります。

これを防ぐには

定期的に印刷することをお勧めします。定期的に印刷することで、プリントヘッドを常に最適な状態に保つことができます。

■ インクカートリッジを取り外したまま放置すると、プリントヘッドがキャップされない状態になり、乾燥してしまいます。

これを防ぐには

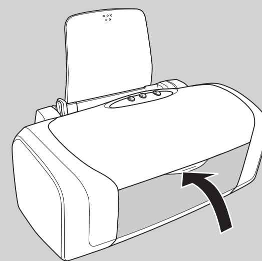
インクカートリッジを取り外したまま放置しないでください。

ホコリが付かないようにする

■ プリントヘッドのノズル（インクを出す穴）はとても小さいため、ホコリが付いただけでも目詰まりする場合があります。

これを防ぐには

- 使用しない時は、内部にホコリが入らないように、開口部をできるだけ閉じてください。
- 長期間使用しない時は、布やシートなど（静電気が起きにくいもの）をかけておくことをお勧めします。



■ 内部の汚れをティッシュペーパーなどでふくと、ティッシュペーパーの繊維くずがプリントヘッドに付いて目詰まりする場合があります。

これを防ぐには

内部の汚れはふき取らずに、以下の操作で給紙 / 排紙を行い、内部ローラをクリーニングしてください。
① 用紙をセットします。
②【用紙】ボタンを押して用紙を給紙します。
③ 用紙が給紙されたら、もう一度【用紙】ボタンを押して用紙を排紙します。
④ 上記①〜③を 2、3 回繰り返します。

印刷を実行する前に

■ プリントヘッドの目詰まりを防いでいても、環境などによっては目詰まりして、きれいに印刷されない場合もあります。

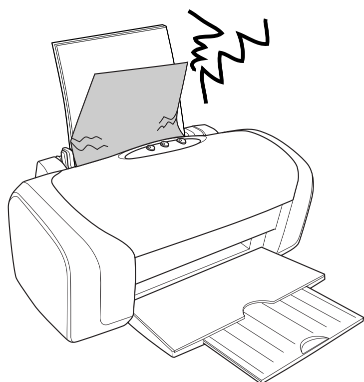
これを防ぐには

印刷品質を重視する写真の印刷や、大量に印刷する場合は、印刷を実行する前に、ノズルチェック（目詰まりの確認）を行うことをお勧めします。
☞本書 30 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

メンテナンス

紙詰まりを防ぐ

頻繁に紙詰まりが発生すると、故障の原因となります。



これを防ぐには

- 指定外の用紙は使用しないでください。
  ☞ 本書 10 ページ「印刷できる用紙」
- 用紙によって取り扱い方やセットできる枚数が異なります。用紙ごとにセット方法をご確認ください。
  ☞ 本書 12 ページ「基本的な用紙のセット方法」

印刷後は・・・

印刷後は、変色を防ぐために以下の内容を参考にして正しい展示・保存を行ってください。正しい展示・保存を行うことによって、印刷直後の色合いを長期間保つことができます。

参考

- 一般的に印刷物や写真などは、空気中に含まれるさまざまな成分や光の影響などで退色（変色）していきます。エプソン製専用紙も同様ですが、保存方法に注意することで、変色の度合いを低く抑えることができます。
- 各専用紙の取り扱い方法は、専用紙のパッケージに添付されている取扱説明書をご覧ください。

十分に乾燥させる

乾燥していない状態でアルバムなどに保存すると、にじみが発生することがあります。

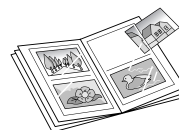
これを防ぐには

- 印刷後は印刷面が重ならないように注意して、十分に乾燥させてください。すべての印刷物を広げて乾燥させるスペースがない場合は、重ねて乾燥させることも可能ですが、その場合はまず、それぞれを 15 分程度乾燥させた後、必ず吸湿性のあるコピー用紙などを 1 枚ずつ印刷面に挟んで乾燥させてください。
- ドライヤーなどを使用して乾燥させないでください。
- 直射日光に当てないでください。

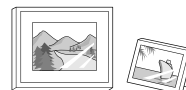
保存・展示方法

乾燥後は速やかに保存・展示を行ってください。

- **クリアファイルやアルバムに入れ、暗所で保存**
  光や空気を遮断することで変色の度合いを極めて低く抑える、一番良い保存方法です。



- **ガラス付き額縁に入れて展示**
  空気を遮断する展示方法で、変色の度合いを抑えることができます。



参考

- ガラス付き額縁などに入れた場合も、屋外での展示は避けてください。
- 写真現像室など化学物質がある場所での保存・展示は避けてください。
- クリアファイルは、用紙よりも大きいサイズのものをご使用ください。

インクカートリッジの交換

インク残量の確認

パソコンの画面で、インク残量を確認することができます。

1 **［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。**

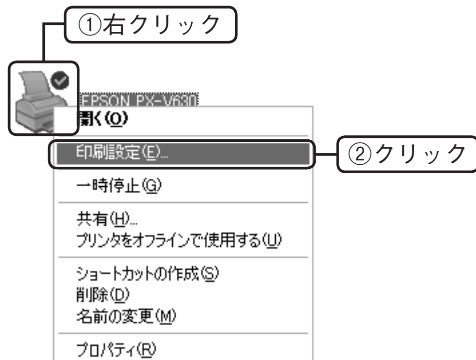
Windows XP の場合

①［スタート］-②［コントロールパネル］-③［プリンタとその他のハードウェア］-④［プリンタと FAX］の順にクリックします。

※ Windows XP 以外の場合、①［スタート］-②［設定］-③［プリンタ］の順にクリックします。

2 **プリンタドライバの画面を表示します。**

［PX-V630］のアイコンを右クリックして、［印刷設定］（Windows 95/98/Me の場合は［プロパティ］）をクリックし、表示された画面から［ユーティリティ］タブをクリックします。



3 **［EPSON プリンタウィンドウ !3］をクリックして、表示される画面でインク残量を確認します。**



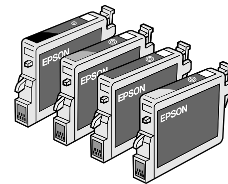
新しいインクカートリッジの用意

インク残量が少なくなると、インクランプが点滅します。しばらくは印刷できますが、インクが 1 色でも完全になくなり、インクランプの点滅が点灯に変わると、インクカートリッジを交換するまで印刷ができなくなります。お早めに新しいインクカートリッジをご用意ください。

エプソンのインクカートリッジ純正品型番

【BK】	ブラック	：ICBK31 ※
【C】	シアン	：ICC42
【M】	マゼンタ	：ICM42
【Y】	イエロー	：ICY42

※ ブラックのインクカートリッジだけは、型番の末尾の数字が違いますのでご注意ください。



参考

本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。純正品以外を使うと印刷品質が低下する場合があります。また、インク残量を検出できない場合もあります。

インクカートリッジ交換時のご注意

⚠注意
- インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。目に入った場合はすぐに水で洗い流し、皮膚に付着した場合はすぐに水や石けんで洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。
- インクカートリッジを分解しないでください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

使用上のご注意

- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は6ヶ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジは取り付ける直前に開封してください。開封したまま長時間放置すると、正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジの緑色の基板に触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などのカートリッジ固有情報を管理しているため、使用途中に取り外しても、再装着して使用できます。ただし、再装着の際は、プリンタの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、本製品と同じ環境で、インク供給孔部分を下にするか横にして保管してください。(インク供給孔部を上にして保管しないでください。)なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありませんが、供給孔部に付いたインクで周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3時間以上室温で放置してからご使用ください。
- インクカートリッジのラベル類は、絶対にはがさないでください。ラベルをはがすとインクが漏れるおそれがあります。

保管上のご注意

- インクカートリッジは冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは小さな子供の手の届かないところに保管してください。

交換時のご注意

- インクカートリッジにインクを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。また、インクカートリッジは IC チップにインク残量を記憶していますが、インクを補充しても IC チップ内の残量値は書き換わらないため、使用できるインク残量は変わりません。
- 電源がオフの状態でインクカートリッジを交換しないでください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジを取り外した状態で、本製品を放置しないでください。プリントヘッド(ノズル)が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 交換中は電源をオフにしないでください。プリントヘッド(ノズル)が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- インク充てん中は、電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用済みのインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いている場合がありますのでご注意ください。交換作業後、使用済みのインクカートリッジはポリ袋などに入れて、弊社指定の最寄の回収ポストまでお持ちいただくか、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

使用済みインクカートリッジについて

使用済みインクカートリッジの回収にご協力ください。
☞ 本書裏表紙「インクカートリッジの回収について」

インク消費について

印刷時以外にも以下の場合にインクが消費されます。
- インクカートリッジ装着時
- 印刷前に行われるセルフクリーニング時
- プリントヘッドのクリーニング時

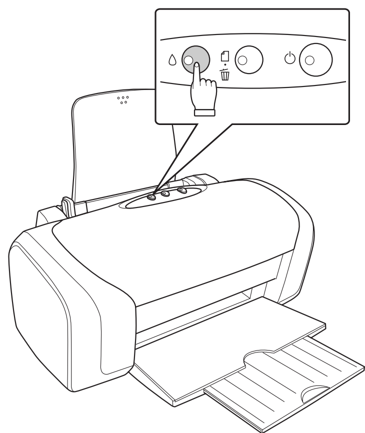
※ 初めてインクカートリッジを取り付ける際(セットアップ時)は、充てんによりインクが消費されます。

インク残量があるときのインクカートリッジの交換方法

通常は、いずれかのインクがなくなるまでインクカートリッジを交換する必要はありませんが、何らかの理由（大量印刷など）ですぐに交換する場合は、以下の手順に従ってください。インクが残り少なくなっている場合は、インクランプが点滅します。

1 【インク】ボタンを押します。

プリントヘッドがインク交換位置まで移動します。



2 インクカートリッジを交換します。

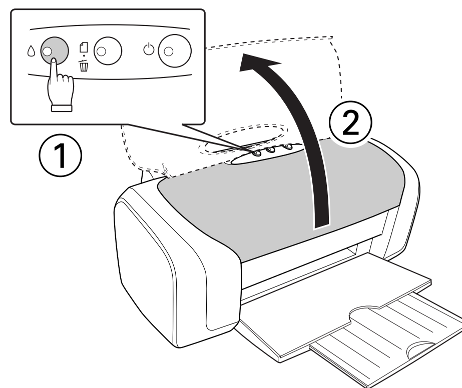
次の「インクがなくなったときのインクカートリッジ交換方法」の手順 4 以降に従ってください。

インクがなくなったときのインクカートリッジの交換方法

4 色のインクカートリッジのうち、1 色でもインクがなくなると、インクランプが点灯して印刷ができなくなります。以下の手順に従って、インクカートリッジを交換してください。

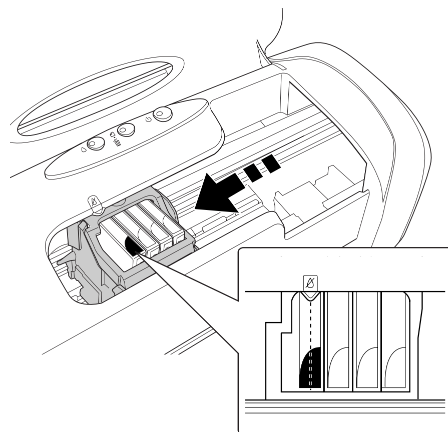
1 インクランプが点灯したら①【インク】ボタンを押し、②プリンタカバーを開けます。

プリントヘッドが移動して、電源ランプが点滅します。



2 交換の必要なインクカートリッジを確認します。

＜　＞の前にあるインクカートリッジが、交換の必要なインクカートリッジです。

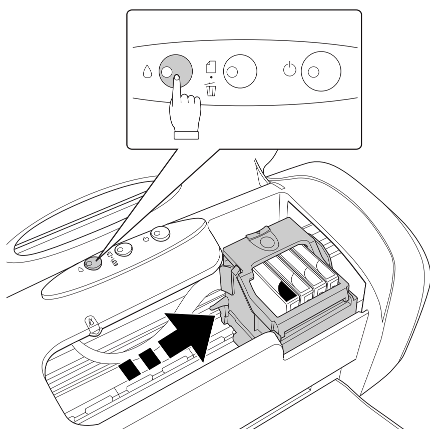


参考

交換するインクカートリッジが手元にないなどの理由でインクカートリッジの交換作業を中止したいときは電源をオフにしてください。

3 **もう一度【インク】ボタンを押します。**

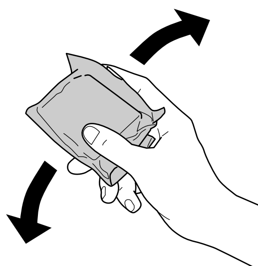
プリントヘッドがインクカートリッジ交換位置へ移動します。



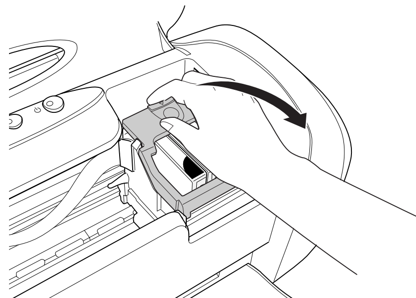
参考

他の色のインクもなくなり、同時に交換が必要な場合、プリントヘッドは交換位置に移動せずに再び＜ ＞の前で停止します。この色のインクカートリッジも交換が必要ですので、色を覚えて【インク】ボタンを押してください。

4 **新しいインクカートリッジを 4、5 回振って袋から取り出します。**

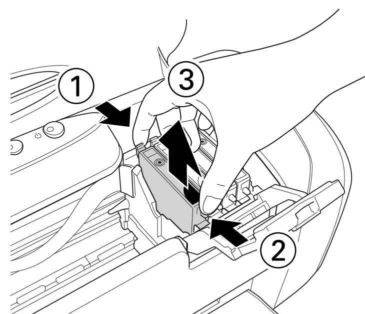


5 **カートリッジ固定カバーを開けます。**



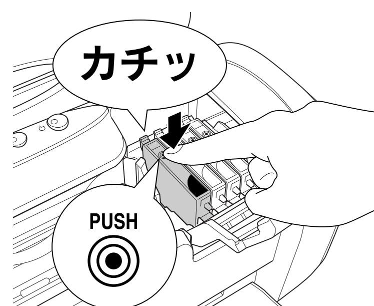
6 **交換の必要なインクカートリッジを取り外します。**

フックをつまみ、真上に取り外します。

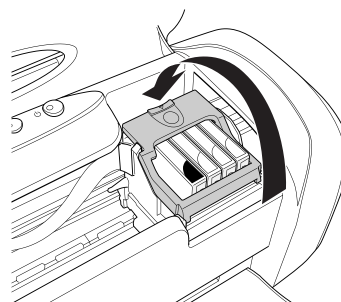


7 **新しいインクカートリッジをセットします。**

◎の部分を、「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込みます。



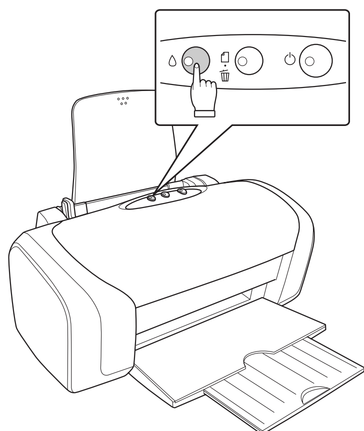
8 **カートリッジ固定カバーを元の位置に倒して、しっかりと閉じます。**



9 **プリンタカバーを閉じます。**

10 **【インク】ボタンを押します。**

インク充てんが始まります。
インク充てんは約 1 分かかります。



11 **インク充てんの終了を確認します。**

電源ランプの点滅が点灯に変わったら、インクの充てんは終了です。

> **参考**
>
> インクカートリッジの回収にご協力ください。
> 詳しくは以下をご覧ください。
> ☞本書裏表紙「インクカートリッジの回収について」

以上で、インクカートリッジ交換の手順説明は終了です。

ノズルチェックとヘッドクリーニング

ノズルチェック

印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷される場合は、ノズルチェック機能を使ってノズルの目詰まりを確認し、ノズルが目詰まりしている場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。
ノズルチェックとヘッドクリーニングには以下の方法があります。

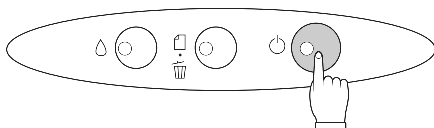
- パソコンからの操作
- プリンタのボタン操作

ここでは、プリンタのボタン操作で行う方法について説明します。
パソコンからの操作で行う場合は、以下をご覧ください。
『活用ガイド』（電子マニュアル）-「ノズルチェックとヘッドクリーニング」

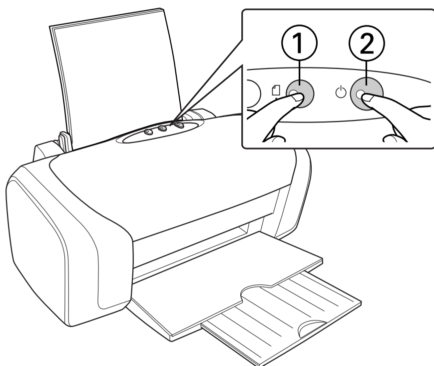
①ノズルチェックパターンの印刷

1 **A4 サイズの普通紙をセットします。**
本書 12 ページ「基本的な用紙のセット方法」

2 **一旦、本製品の電源をオフにします。**



3 **①【用紙】ボタンを押したまま②【電源】ボタンを押します。**
【用紙】ボタンは、プリントヘッドが動き出すまで押したままにしてください。
【電源】ボタンは、押した後すぐに離してください。



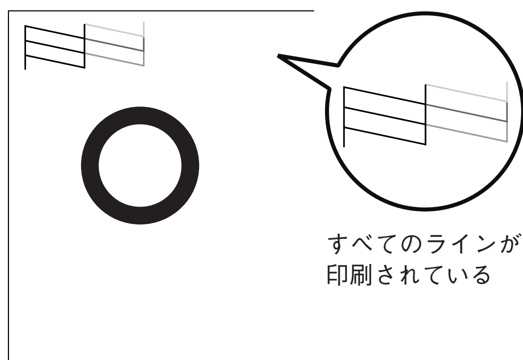
4 **ノズルチェックパターンが印刷されます。**

②ノズルチェック（目詰まりの確認）

印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

すべてのラインが印刷されている場合

正常な印刷例

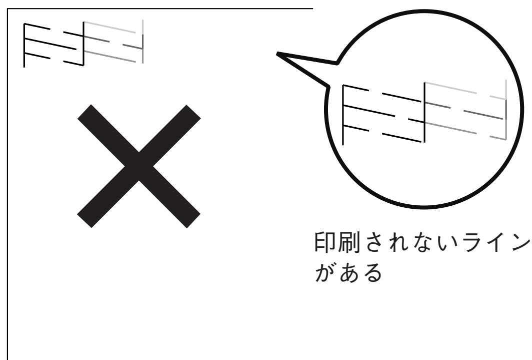


ノズルは目詰まりしていません。

参考
きれいに印刷できない（印刷品質が低下した）原因がほかに考えられますので、以下のページをご覧ください。
本書 36 ページ「印刷品質 / 結果のトラブル」

印刷されないラインがある場合

ノズルが目詰まりしているときの印刷例



ノズルは目詰まりしています。

次の手順をご覧の上ヘッドクリーニングを行ってください。

参考

- ノズルチェックパターンのすべてのラインが印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返してください。
- 長期間使用していない場合、ヘッドクリーニングを数回実行しないと、目詰まりが改善されない場合があります。
  ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に5回程度繰り返しても改善されない場合は、本製品の電源をオフにして一晩以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目詰まりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。
  それでも目詰まりが改善できない場合は、エプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
  ☞ 本書51ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

以上で、ノズルチェックの手順説明は終了です。

ヘッドクリーニング

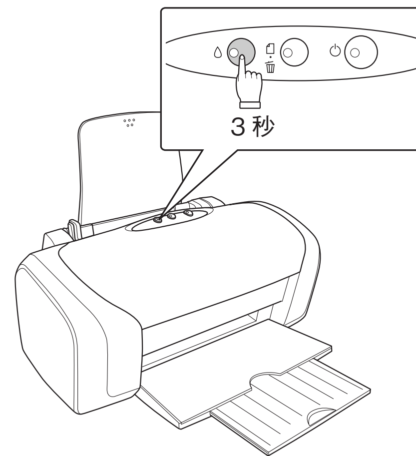
参考

ヘッドクリーニングは、インクを吐出して、プリントヘッドのノズルをクリーニングします。必要以上に行わないでください。

1 **本製品の電源がオンになっていることを確認します。**

2 **【インク】ボタンを3秒間押したままにします。**

プリントヘッドが動き出したら手を離してください。電源ランプが点滅して、ヘッドクリーニングが行われます。電源ランプの点滅が点灯に変わったらヘッドクリーニングは終了です。



3 **ヘッドクリーニング後は、再度ノズルチェックを行って、ノズルの目詰まりが解消されたかをご確認ください。**

以上で、ヘッドクリーニングの手順説明は終了です。

輸送時(引っ越しや修理のとき)のご注意

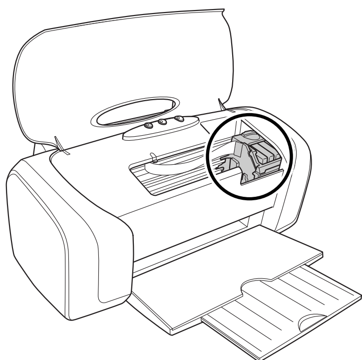
本製品を輸送するときは、衝撃などから守るために、以下の作業を確実に行ってください。

1 **用紙サポートから用紙を取り除きます。**

2 **本製品の電源がオフになっていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜きます。**

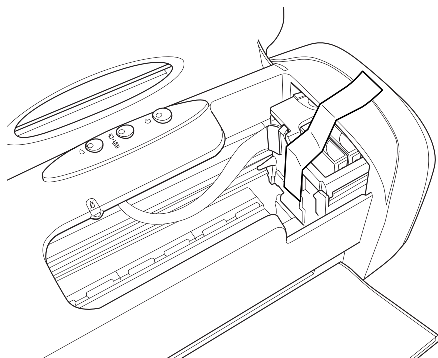
3 **プリンタケーブルを取り外します。**

4 **プリンタカバーを開け、プリントヘッドが右側のキャッピング位置にあることを確認します。**



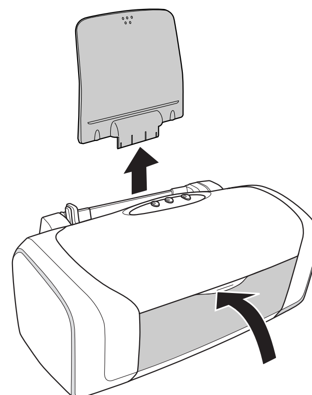
5 **インクカートリッジセット部が動かないように、市販のテープなどで、本体カバーにしっかりと固定します。**

長時間貼り付けると糊がはがれにくくなるテープもありますので、輸送後は直ちにはがしてください。



6 **プリンタカバーを閉じます。**

7 **用紙サポートを取り外し、排紙トレイを閉じます。**



8 **梱包材を取り付け、本製品を水平に梱包箱に入れます。**

!注意

上記作業や輸送時には、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

参考

輸送後や、長期保管後に印刷不良が発生した場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。

☞ 本書 31 ページ「ヘッドクリーニング」

電源 / 操作パネルのトラブル

症状 / トラブル状態		確認 / 対処方法
● 電源が入らない	電源ランプが点滅 / 点灯しない	■ 【電源】ボタンを少し長めに押してください。
		■ 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ 差し込みが浅かったり、斜めに差し込まれていないかをご確認ください。 ■ コンセントに電源はきていますか？ ほかの電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかをご確認ください。ほかの電化製品の電源が入る場合は、本製品の故障が考えられます。
● 電源が切れない		■ 【電源】ボタンを少し長めに押してください。 どうしても電源が切れない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、もう一度電源を入れて、必ず【電源】ボタンで電源をオフにしてください。そうしないと、プリントヘッドが乾燥して目詰まりする場合があります。
● インクランプや用紙ランプが点灯 / 点滅している		■ エラー状態を示しています。 以下をご覧ください。 本書 9 ページ「ランプ表示によるプリンタ状態の確認」

給紙 / 排紙のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
● 用紙が詰まった	**■ 無理に引っ張らずに、以下のページの手順に従って取り除いてください。** ☞ 本書 35 ページ「詰まった用紙の取り除き方法」
● L 判 /A4 などの定形紙が、うまく給紙できない / 送られない	**■ 用紙のセット方法は正しいですか？** 以下の項目をチェックしてください。 • 用紙の端をよく揃えましたか？ • 用紙を縦方向にセットしていますか？（往復ハガキのみ横方向） • セットしている用紙の量が多すぎませんか？ 正しいセット方法をご確認ください。 ☞ 本書 12 ページ「基本的な用紙のセット方法」 **■ 本製品で使用できない用紙をお使いではありませんか？** 使用できない用紙を使うと、紙詰まりの原因になります。以下の項目をチェックしてください。 • 用紙にシワや折り目はないですか？ • 用紙は厚すぎたり薄すぎたりしませんか？ • 用紙が湿気を含んでいませんか？ • 用紙が反っていませんか？ • ルーズリーフ用紙やバインダ用紙などの、穴のあいている用紙ではありませんか？ 使用できる用紙をご確認ください。 ☞ 本書 10 ページ「印刷できる用紙」 **■ 本製品は水平な場所に設置されていますか？** 以下の場合は、本製品の内部機構に無理な力がかかって歪み、印刷や給紙に悪影響を及ぼします。 • 設置場所が水平ではない • 設置場所とプリンタの間に何か物が挟まれている • プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出している また、一見すると水平に見える場所でも実際は設置面が歪んでいることもあり、このような場所に設置した場合にも同様の症状が現れることがあります。設置面が水平であること、すべての脚が正しく設置していることをご確認ください。 **■ 一般の室温環境下で使用されていますか？** 一般の室温環境下(室温:15～25 度､湿度:40～60％)以外で使用した場合は､専用紙や専用ハガキを正常に紙送りできない場合があります。 **■ 製品内部のローラが汚れている可能性があります。** お使いのエプソン製専用紙に､クリーニングシートが同梱されている場合には､クリーニングシートを使ってローラをクリーニングしてください。 ☞ 本書 23 ページ「ホコリが付かないようにする」－「これを防ぐには」

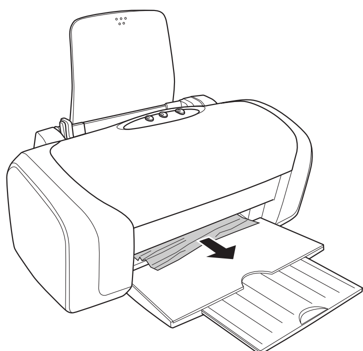
詰まった用紙の取り除き方法

!注意

- 詰まった用紙を手で取り除くときは、絶対に強く引っ張らないでください。強く引っ張ると、本製品が故障するおそれがあります。
- 詰まった用紙がどうしても取り除けない場合は、本製品を分解したりせずに、お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ、修理をご依頼ください。

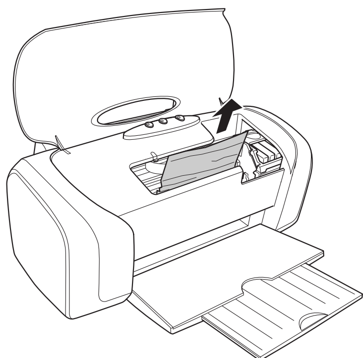
1 排紙トレイ側を確認します。

本製品の電源をオフにして、詰まっている用紙を静かに引き抜きます。
引き抜けない場合は、手順 2 に進みます。



2 本製品の内部を確認します。

引き抜けない場合は手順 3 に進みます。



3 給紙口に詰まっている場合は、ゆっくりと引き抜きます。

以上で、詰まった用紙の取り除き方法の手順説明は終了です。

印刷品質 / 結果のトラブル

＜印刷品質が悪い / きれいに印刷できない＞

症状 / トラブル状態		確認 / 対処方法
● かすれる ● スジや線が入る / シマシマになる ● ぼやける ● 文字や罫線がガタガタになる ● 色合いがおかしい ● 印刷されない色がある ● 印刷にムラがある ● モザイクがかかったように印刷される ● 印刷の目が粗い（ギザギザしている）	本体	■ **プリントヘッドのノズルが目詰まりしていませんか？** ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。 **＜操作パネルで操作する場合＞** ☞ 本書 30 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 **＜パソコンから操作する場合＞** ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 ■ **インクカートリッジは推奨品（当社純正品）をお使いですか？** 本製品は、純正インクカートリッジの使用を前提に色調整されています。純正品以外を使うと印刷品質が低下する場合があります。インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。 ☞ 本書裏表紙「インクカートリッジの型番」 ■ **古くなったインクカートリッジを使用していませんか？** 古くなったインクカートリッジを使用すると印刷品質が低下します。開封後は6ヵ月以内に使い切ってください。未開封の推奨使用期限は、インクカートリッジの個装箱に記載されています。 ■ **パソコンのディスプレイ表示と印刷結果を比較していませんか？** ディスプレイ表示とプリンタで印刷したときの色とでは、発色方法が違うため、色合いに差異が生じます。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「色について」 ■ **双方向印刷時のプリントヘッドのギャップがズレていませんか？** 本製品は高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。この印刷方式を「双方向印刷」と呼びます。この双方向印刷をしているときに、まれに、右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼけたような印刷結果になる場合があります。 ギャップ調整機能を使って、ギャップのズレをご確認ください。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「ギャップ調整」

（続き）

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法	
● かすれる ● スジや線が入る / シマシマになる ● ぼやける ● 文字や罫線がガタガタになる ● 色合いがおかしい ● 印刷されない色がある ● 印刷にムラがある ● モザイクがかかったように印刷される ● 印刷の目が粗い（ギザギザしている）	用紙	**■ 写真などを普通紙に印刷していませんか？** 画像などの文字に比べ印刷面積の大きい原稿を普通紙に印刷すると、インクがにじむ場合があります。画像などを印刷するときや、より良い品質で印刷するためには、専用紙のご使用をお勧めします。 ☞ 本書 10 ページ「印刷できる用紙」－「エプソン製専用紙」 **■ 用紙の裏面に印刷していませんか？** 専用紙には裏表があります。以下のページ、または専用紙の説明書を参照し、表面（印刷面）を手前にしてセットしてください。 ☞ 本書 16 ページ「写真用紙のセット」 **■ 印刷後、次の用紙を重なった状態で放置していませんか？** 印刷後の用紙が重なっていると、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。印刷後の用紙は、速やかに 1 枚ずつ広げて乾燥させてください。重なっている状態で放置すると、1 枚ずつ広げて乾燥させても跡が消えなくなります。 ☞ 本書 24 ページ「印刷後は・・・」
	印刷設定	**■［用紙種類］の設定は正しいですか？** セットした用紙の種類と、印刷設定の［用紙種類］が合っていないと、印刷品質が悪くなります。印刷設定をご確認ください。 ☞ 本書 17 ページ「［用紙種類］の設定」 **■ 印刷品質の低いモード（［速い］など）で印刷していませんか？** 印刷品質の設定値は［用紙種類］などによって異なりますが、［速い］に設定していると、低解像度で印刷されます。［きれい］や［フォト］などの設定で印刷をお試しください。 **■ カラー調整の設定をしていませんか？** 明るさやコントラストなどのカラー調整をすると、印刷結果の濃さが変わります。印刷設定をご確認ください。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「色を補正して印刷しよう」 **■ オートフォトファイン（自動画質補正）の設定で印刷していませんか？** • オートフォトファインは、被写体の配置などを解析して画像処理を行います。このため、被写体の配置が変わる操作（回転、拡大 / 縮小、トリミングなど）を行うと、印刷される色合いが変わることがあります。また、フチなし印刷時とフチあり印刷時とでは被写体の配置が若干変わるため、色合いが変わることがあります。 • オートフォトファインで印刷すると、画像内のピントがあっていない場所で不自然な階調が生じる場合があります。この場合は、オートフォトファイン以外のモードを選択して印刷してください。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「画像を補正 / 加工して印刷しよう」

次ページへ続く

（続き）

<table>
<tr><th>症状 / トラブル状態</th><th colspan="2">確認 / 対処方法</th></tr>
<tr><td>● かすれる
● スジや線が入る / シマシマになる

● ぼやける

● 文字や罫線がガタガタになる
ABCD

● 色合いがおかしい
● 印刷されない色がある
● 印刷にムラがある
● モザイクがかかったように印刷される
● 印刷の目が粗い（ギザギザしている）</td><td>データ</td><td>■ 写真データの画像サイズが、印刷サイズに適していますか？
デジタルカメラで撮影した写真データは、細かい点（画素）の集まりで構成されています。同じサイズの用紙に印刷する場合には、この画素数が多いほど、なめらかで高画質な印刷ができます。また、印刷サイズが大きくなればなるほど画素数の多い画像データが必要になります。
画像サイズに適した印刷サイズは以下の通りです。</td></tr>
</table>

デジタルカメラの画素数	標準的な画像サイズ（ピクセル）	印刷サイズの目安		
		L 判	2L 判	A4
約 30 万画素	640 × 480	○	△	△
約 48 万画素	800 × 600	○	△	△
約 80 万画素	1024 × 768	◎	○	△
約 130 万画素	1280 × 1024	◎	◎	△
約 200 万画素	1600 × 1200	◎	◎	○
約 300 万画素	2048 × 1536	◎	◎	○
約 400 万画素	2240 × 1680	◎	◎	◎
約 500 万画素	2560 × 1920	□	◎	◎
約 600 万画素	2816 × 2120	□	◎	◎
約 700 万画素	3072 × 2304	□	◎	◎
約 800 万画素	3250 × 2450	□	□	◎

△：画素数が少なく、良好な印刷結果が得られない。
○：やや画素数が少ないが、良好な印刷結果が得られる。
◎：必要十分な画素数があり、高い印刷結果が得られる。
□：やや画素数が多いが、高い印刷結果が得られる。

☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「解像度とは？」

（続き）

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法	
● 印刷面がこすれる / 汚れる	用紙	■ **ハガキの通信面に印刷した後、その印刷結果（インク）が乾いていない状態で宛名面に印刷していませんか？** インクが乾いていない状態で宛名面に印刷すると、次のハガキに転写する場合があります。通信面を印刷した後は、十分に乾かしてから宛名面に印刷してください。また、先に宛名面から印刷することをお勧めします。 ■ **反りのある用紙や、用紙の端面にバリのある用紙を使用していませんか？** 反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の断裁のときに出る「かえり」）のある用紙に印刷すると、プリントヘッドが用紙をこする場合があります。用紙の反りやバリを取ってから、本製品にセットしてください。 なお、一部のエプソン製専用紙は、反りを修正する際に印刷面を傷つけてしまうおそれがありますので、以下のページを確認してから、反りを修正してください。 ☞ 本書 12 ページ「基本的な用紙のセット方法」 ■ **用紙を横方向にセットしていませんか？** 用紙は、縦方向にセットしてください（往復ハガキのみ横方向）。横方向にセットした場合、プリントヘッドが印刷面をこする場合があります。 ■ **仕様外の厚い用紙を使用していませんか？** 本製品で使用できるエプソン製純正品以外の用紙の厚さは、0.08 ～ 0.27mm です。この規格以外の用紙を使用すると、プリントヘッドが印刷面をこすって、印刷結果が汚れる場合があります。仕様に合った用紙をご使用ください。 ■ **専用紙に印刷後、すぐに重ねていませんか？** 専用紙は普通紙などと比べてインクの乾きが遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると、汚れる場合があります。印刷直後は印刷面に触れないように、排紙トレイから 1 枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。
	印刷領域	■ **フチなし印刷時、フチなし印刷推奨の用紙をお使いになっていますか？** フチなし印刷を行う場合は、下記の用紙をお使いになることをお勧めします。下記以外の用紙では、プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れる場合があります。 • A4：写真用紙 / フォトマット紙 • ハガキ：各種郵便ハガキ / 各種エプソン製専用ハガキ • L 判 /2L 判 / 六切：写真用紙 ■ **フチなし印刷推奨の用紙でも汚れが発生しますか？** 汚れないようにするためには、アプリケーションソフトで上下の余白を広くして、印刷データを印刷推奨領域内に配置し直してから印刷してください。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「印刷面がこすれる / 汚れる」 ■ **標準（フチあり）印刷時、印刷推奨領域外に印刷していませんか？** 印刷推奨領域外では、プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れる場合があります。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「印刷面がこすれる / 汚れる」
	本体	■ **本製品の内部が汚れていませんか？** 本製品の内部がインクで汚れていたりすると、用紙に汚れが付着し、印刷結果を汚すおそれがあります。以下をご覧のうえ、内部をクリーニングしてください。 ☞本書 23 ページ「ホコリが付かないようにする」－「これを防ぐには」

次ページへ続く

＜印刷結果のトラブル＞

症状 / トラブル状態		確認 / 対処方法	
● 印刷位置がずれる / はみ出す		本体	■ **用紙とエッジガイドの間に、すき間はありませんか？** **また、用紙が曲がってセットされていませんか？** 一旦用紙を取り出してよく整えてから、用紙をまっすぐにセットし、エッジガイドを用紙の側面に合わせてください。 ☞ 本書 12 ページ「基本的な用紙のセット方法」
		印刷設定	■ **用紙サイズの設定は正しいですか？** セットした用紙のサイズと、印刷設定の［用紙サイズ］が合っていないと、印刷位置がずれたり、はみ出したりします。印刷設定をご確認ください。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「用紙別プリンタドライバ設定一覧」 ■ **フチなし印刷をしていませんか？** フチなし印刷は、原稿を用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。そのため、用紙からはみ出した部分は印刷されません。なお、はみ出し量は 3 段階［標準］［少ない］［より少ない］で調整することができます。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）」－「四辺フチなし印刷をしよう」 ■ **ホームページを印刷していませんか？** 以下の「ホームページを思い通りに印刷できない」をご覧ください。
● フチなし印刷ができない		印刷設定	■ **印刷時に、フチなし印刷をするように設定しましたか？** • 付属のアプリケーションソフト『EPSON Easy Photo Print』を使用すれば、簡単にフチなし印刷することができます。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「写真をかんたんきれいに印刷しよう」 • 市販のアプリケーションソフトを使用する場合は、プリンタドライバの［用紙設定］の［四辺フチなし］をチェックして印刷してください。ほかにも、写真データと用紙サイズの縦横比を調整するなど、注意が必要です。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「市販ソフトウェアで写真を印刷しよう」
		用紙	■ **規格サイズ※以外の用紙を使用していませんか？** 規格サイズ以外の用紙を使用すると、フチなし印刷されずに余白ができます。フチなし印刷する場合は、規格サイズの用紙をお使いください。 ※ A4：210 × 297mm/ ハガキ：100 × 148mm/ L 判：89 × 127mm/2L 判：127 × 178mm/ 六切：203 × 254mm
● ホームページを思い通りに印刷できない	ページの右端が欠けて印刷される		■ **ホームページが、印刷のことを考えて制作されていないためです。** • 付属のアプリケーションソフト「EPSON Web-To-Page」を使用すれば、ページの右端が欠けることなく印刷できます。 • ブラウザソフトの標準機能で印刷することも可能です。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「ホームページを思い通りに印刷できない」
	背景色が印刷されない		■ **Microsoft Internet Explorer の初期設定では、ホームページの背景色や背景の画像は、印刷されない設定になっています。** 背景を印刷する場合は、以下をご覧ください。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「ホームページを思い通りに印刷できない」
	画像が粗い		■ **ホームページでは、データ通信を優先するために低解像度の画像が使用されている場合が多くあります。** 低解像度の画像は、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られない場合があります。

パソコンから印刷できない / インストール失敗

	確認 / 対処方法
1. 本製品をチェック	■ **本製品にエラーが発生している場合は、解除してください。** ☞ 本書 9 ページ「ランプ表示によるプリンタ状態の確認」
2. パソコンとの接続をチェック	■ **ケーブルは外れていませんか？** ケーブルがしっかり接続されているかをご確認ください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかもご確認ください。 ■ **USB ケーブルの場合は接続口を変えてみてください。** パソコンに複数の USB 接続口がある場合は、接続口を変えると正しく動作するようになることがあります。 ■ **パソコンの仕様が、ケーブル接続条件を満たしていますか？** ☞本書 53 ページ「製品仕様」－「USB ケーブルについて」または「パラレルケーブルについて」 ■ **パソコンとの間に、プリンタ切替機やプリンタバッファなどを使っていませんか？** プリンタ切替機やプリンタバッファなどを使っていると、プリンタとパソコンの情報データのやり取りがうまくいかず、印刷できない場合があります。プリンタ切替機やバッファを取り外し、パソコンに本製品を直接つないだ状態で、正常に印刷できるかをご確認ください。正常に動作した場合は、切替機やバッファメーカーへお問い合わせください。 ■ **USB ハブをお使いの場合に、使い方は正しいですか？** USB ハブは仕様上 5 段まで縦列接続できますが、プリンタと接続する場合は、パソコンに直接接続された 1 段目のハブに接続してください。それでも印刷が始まらない場合は、USB ハブを外して、プリンタとパソコンを直結してください。 USB ハブ ■ **USB ハブをお使いの場合に、USB ハブはパソコンに正しく認識されていますか？** パソコンで USB ハブが正しく認識されているかをご確認ください。

次ページへ続く

	確認 / 対処方法
3. パソコンをチェック	■ **プリンタドライバが、正常にインストールされていますか？** パソコンから印刷する場合はプリンタドライバが必要です。ドライバのインストール状態を確認してください。 ☞ 本書 43 ページ「ドライバのインストール状態を確認（Windows）」 ■ **パソコン（印刷キュー）に印刷待ちのデータがありませんか？** パソコン（印刷キュー）に印刷待ちのデータが残っていると、印刷が始まらない場合があります。印刷キューを表示して印刷待ちデータを確認し、印刷を再開するか取り消してください。 ① ［プリンタ］フォルダの本製品のアイコンをダブルクリック ② 印刷待ちデータを右クリックし、［再印刷］または［キャンセル］などをクリック ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「パソコンから印刷できないを解決」 ■ **Windows でツールバーの［印刷］アイコンをクリックして印刷する場合、「通常使うプリンタ」の設定になっていますか？** ［プリンタ］フォルダの本製品のアイコンに ✔ マークが付いていることを確認してください。✔ マークが付いていない場合はアイコンを右クリックし、［通常使うプリンタに設定］をクリックしてチェックを付けてください。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「パソコンから印刷できないを解決」 ■ **Windows の場合、プリントマネージャのステータスが［一時停止］になっていませんか？** • Windows XP の場合、［プリンタ］フォルダのアイコンのステータスを確認し、［一時停止］になっている場合はアイコンを右クリックして［印刷の再開］をクリックします。 • Windows 95/98/Me/2000 の場合、［プリンタ］フォルダのアイコンを右クリックして［一時停止］にチェックされていないか確認し、チェックが付いていたら外します。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「パソコンから印刷できないを解決」 ■ **Windows 95/98/Me の場合、スプールマネージャのステータスが［一時停止］になっていませんか？** スプールマネージャは、印刷を開始すると画面下のタスクバー上に表示され、クリックすると画面が開きます。 印刷データをクリックし、［一時停止 / 再開］ボタンをクリックしてください。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「印刷状況を確認」 ■ **Mac OS X の場合、クラシック環境で使用していませんか？** 本製品は、Mac OS X のクラシック環境での動作を保証しておりません。クラシック環境ではご使用にならないでください。 ■ **「通信エラー」や「書き込みエラー」などのメッセージが表示されていませんか？** ☞本書 46 ページ「その他のトラブル」－「パソコンにエラー画面が表示される」 ■ **パソコンが、必要なシステム条件を満たしていますか？** ハードディスクの空き容量やメモリの空き容量などが少ないと、ソフトウェアがインストールできないため、使用できない場合があります。 ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「プリンタドライバのシステム条件」
4. 以上を確認しても印刷ができない場合は	■ **ソフトウェアをバージョンアップすることによって、トラブルが解消されることがあります。** エプソンのホームページから最新のソフトウェアをダウンロードし、インストールしてお試しください。 < http://www.i-love-epson.co.jp/guide/ink/ > ☞『活用ガイド』（電子マニュアル）－「ソフトウェアのバージョンアップ」

ドライバのインストール状態を確認(Windows)

①プリンタドライバのアイコンを確認

1 USB またはパラレルケーブルをパソコンにしっかりと接続し、本製品の電源をオンにします。

2 ［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。

Windows XP の場合
［スタート］-［コントロールパネル］の順にクリックし、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックして、［プリンタとFAX］をクリックします。

Windows 95/98/Me/2000 の場合
［スタート］-［設定］-［プリンタ］の順にクリックします。

3 PX-V630 のアイコンがあるかを確認します。



PX-V630 のアイコンがある

プリンタドライバは正常にインストールされています。



次に、印刷先ポートの設定を確認してください。詳しくは「②印刷先のポートの設定を確認」をご覧ください。

PX-V630 のアイコンがない

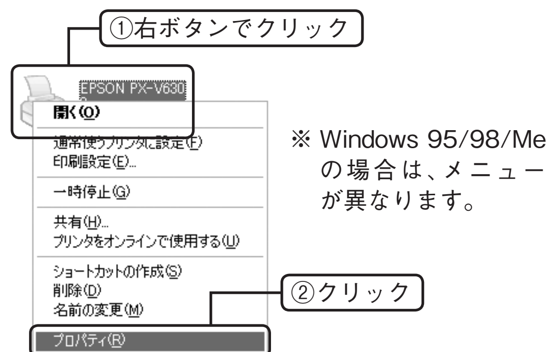
プリンタドライバが正常にインストールされていません。



ドライバをインストールし直してください。
☞ 本書 45 ページ「ドライバの再インストール」

②印刷先のポートの設定を確認

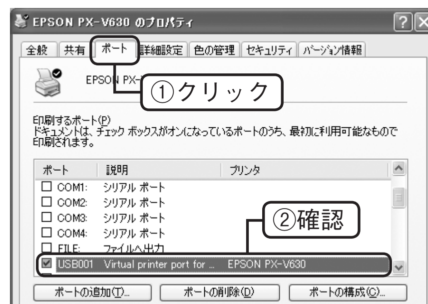
1 ［EPSON PX-V630］アイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。



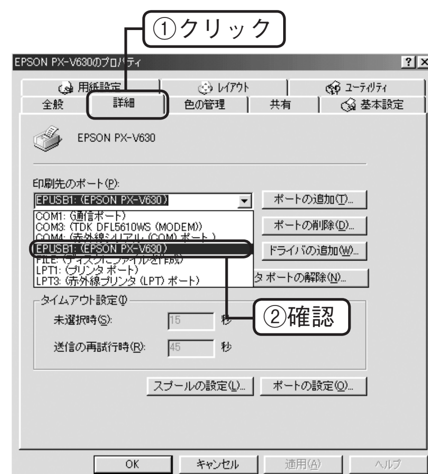
※ Windows 95/98/Me の場合は、メニューが異なります。

2 ポートの設定を確認します。

Windows 2000/XP の場合
［ポート］タブをクリックし、［USBxxx EPSON PX-V630］（x には数字が入ります）が選択されていることを確認します。
（パラレル接続の場合は［LPTx：］を選択します。）



Windows 95/98/Me の場合
［詳細］タブをクリックし、［EPUSBx：(EPSON PX-V630)］［LPTx：］（x には数字が入ります）が選択されていることを確認します。
（パラレル接続の場合は［LPTx:］を選択します。）



ポートが正しく選択されている

Windows 2000/XP の場合
複数の USB ポート（[USBxxx EPSON PX-V630]）が表示されている場合は、別の USB ポートを選択して印刷をお試しください。
それでも印刷できない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。



ドライバをインストールし直してください。
本書 45 ページ「ドライバの再インストール」

Windows 95/98/Me の場合
ドライバが正常にインストールされていません。



ドライバをインストールし直してください。
本書 45 ページ「ドライバの再インストール」

接続したポート以外が選択されている

USB ポート（[USB] と [EPSON PX-V630] が表示されているポート）を選択し、印刷ができるかどうかを確認してください。
（パラレル接続の場合は [LPTx:] を選択します。）



印刷できなかった場合は、ドライバをインストールし直してください。
本書 45 ページ「ドライバの再インストール」

ポートがない

USB ポート（[USB] と [EPSON PX-V630] が表示されているポート）がない場合は、ドライバが正常にインストールされていません。
（パラレル接続の場合は [LPTx:] を選択します。）



ドライバをインストールし直してください。
本書 45 ページ「ドライバの再インストール」

!注意
[ポートの追加] によるポートの設定は行わないでください。

ドライバの再インストール(Windows)

プリンタドライバをインストールし直します。

1 **本製品の電源をオフにして、プリンタケーブルをパソコンに接続します。**

2 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

3 **『ソフトウェア CD-ROM』をパソコンにセットします。**

4 **以下の画面が表示されますので、[おすすめインストール]をクリックします。**



5 **[インストール]をクリックします。**

画面の指示に従ってインストールを進めてください。

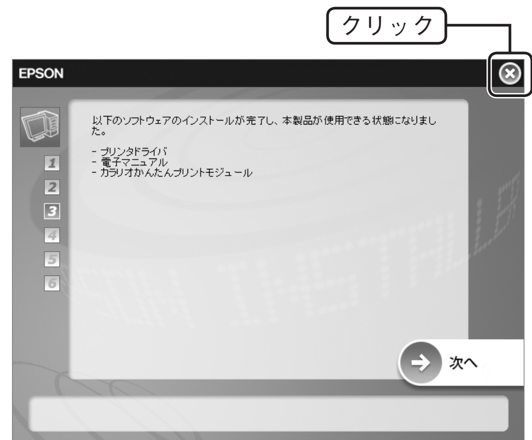


参考

電源オンを指示されたら、本製品の電源をオンにしてください。

6 **ドライバのインストールが終了すると、以下の画面が表示されます。⊗ をクリックして画面を閉じます。**

この後は画面の指示に従ってください。



参考

アプリケーションソフトを再インストールする場合は、[次へ]をクリックします。

7 **インストールが終了したら、印刷を実行してみてください。**

その他のトラブル

<パソコンにエラー画面が表示される>

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
「用紙がセットされていません。」などのエラー内容が表示される	■ **本製品にエラーが発生している場合は、解除してください。** エラー内容の下に対処方法が表示されている場合は、その対処方法に従ってください。 何も対処方法が表示されていない場合は、以下のページを参照してエラーを解除してください。 『活用ガイド』（電子マニュアル）－「パソコンから印刷できないを解決」
「通信エラー」や「書き込みエラー」などのメッセージが表示される	■ **次の原因によって表示される可能性があります。** • プリンタドライバが正しくインストールされていない場合 • パソコンと本製品がケーブルで正しく接続されていない場合 • 「印刷先のポート」設定が、実際に本製品を接続しているポートと合っていない場合 以下のページにそれぞれの確認方法を説明していますのでご確認ください。 『活用ガイド』（電子マニュアル）－「パソコンから印刷できないを解決」

＜その他のトラブル＞

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
ヘッドクリーニングが動作しない	■ **本製品にエラーが発生していませんか？** エラーが発生している場合は、解除してください。 また、インクがないときや残り少ないときは、ヘッドクリーニングができません。新しいインクカートリッジに交換してください。 本書 25 ページ「インクカートリッジの交換」
黒印刷しかしていないのに、カラーインクが減っている	■ **カラー印刷以外にも、カラーインクを使う場合があります。** 本製品では用紙種類によって、カラーインクを使った混色黒印刷を行う場合があります。また、印刷時以外にも、以下の動作時にブラック / カラーそれぞれのインクが消費されます。 • ヘッドクリーニング時 • セルフクリーニング時 セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、すべてのインクを微量吐出してノズルの乾燥を防ぐ機能で、印刷実行前などに自動的に行われます。 **＜クリーニング時にブラックとカラー両方のインクを使う理由＞** ノズルにインクが詰まると、インクが出なくなったりかすれたりして正常に印刷できなくなります。黒のみの印刷をしていても、ある日突然カラー印刷をしたくなった際に、カラーインクが出ないということでは使い物になりません。そのため、双方のノズルをクリーニングして、常に良好な状態にしておく仕組みになっています。
連続して印刷をしている途中、印刷速度が遅くなった	■ **印刷状況により異なりますが、連続印刷を行うと、用紙を送る動作やヘッドの動作が一旦停止するなど、印刷速度が遅くなることがあります。** これは、高温による製品内部の部品の損傷を防ぐためです。 印刷速度が遅くなっても、そのまま印刷を続けることはできますが、印刷を中断し電源をオンにしたまま 30 分程度放置することをお勧めします。（電源をオフにして放置しても回復しません。） その後印刷を再開すると、通常の速度で印刷できるようになります。
製品に触れた際に電気を感じる（漏洩電流）	■ **多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。** このようなときには、本製品を接続しているパソコンなどからアース（接地）を取ることをお勧めいたします。

トラブルが解決しないときは

本書で解決できないトラブルについては、『PX-V630 活用ガイド』をご覧ください

ドライバと同時にインストールされた『PX-V630 活用ガイド』の「トラブル対処方法」には、トラブル対処方法がより詳しく記載されています。

☞ 本書 21 ページ「活用ガイドの表示方法」

参考

Windows をお使いの場合は

以下の画面からも、『PX-V630 活用ガイド』の「トラブル対処方法」を表示させることができます。

①クリック

②クリック

クリック

『PX-V630 電子マニュアル』がインストールされていない場合は、上のメッセージが表示されます。
[はい] をクリックすると、インターネットを通してエプソンのホームページへ接続します。

インターネットに接続できる場合は、インターネット FAQ をご覧ください

『PX-V630 活用ガイド』をご覧いただいても問題が解決しない、ちょっとわからないことがある。こんなときに、お客様の環境がインターネットに接続できる場合は、インターネット FAQ をお勧めします。
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容を FAQ としてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。< http://www.i-love-epson.co.jp/faq >
上記『PX-V630 活用ガイド』の「インターネット FAQ のご案内」からも接続できます。

本体が故障していないかをご確認の上、お問い合わせください

動作確認の方法、お問い合わせ先は、以下のページをご覧ください。

☞ 本書 49 ページ「サービス・サポートのご案内」

サービス･サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、以下のページでご案内しています。
☞ 本書 51 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

通信販売（消耗品 / オプション品）のご案内

エプソン製品の消耗品 / オプション品が、お近くの販売店で入手困難な場合には、エプソン OA サプライの通信販売をご利用ください（2005 年 7 月現在）。

インターネットでのご注文	ホームページ	http://epson-supply.jp
お電話でのご注文	電話番号	0120-251-528（フリーコール） ※電話番号をよくお確かめの上おかけください。
	受け付け時間	月～金曜日　9:00 ～ 18:15 土曜日　9:00 ～ 17：00 （祝祭日、弊社指定休日を除く）

お届け方法、お支払い方法など詳細につきましては、上記のホームページまたはお電話でご確認ください。

マニュアルデータのダウンロードサービス

製品に添付されておりますマニュアル（取扱説明書）の PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。マニュアルを紛失してしまったときなどにご活用ください。
< http://www.i-love-epson.co.jp/guide/ink/index.htm >

「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは」、および『PX-V630 活用ガイド』の「トラブル対処方法」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないかを必ず確認してください。それでもトラブルが解決しない場合は、本体が故障していないかご確認のうえ、お問い合わせください。

本体の動作確認方法

操作パネルのボタン操作でノズルチェックパターンを印刷して、本製品が故障していないか確認します。パソコンと接続していない状態で実行できるので、本体の動作や印刷機能に問題がないかを確認できます。
① 本製品の電源をオフにします。
② オートシートフィーダに用紙をセットします。
③【用紙】ボタンを押したまま【電源】ボタンを押します。
☞ 本書 30 ページ「ノズルチェック」

ノズルチェックパターンが印刷できない



故障している可能性があります。
お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
☞本書 51 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

修理へ出す際は、以下のページをご確認ください。
☞本書50ページ「修理 / アフターサービスについて」
☞本書 32 ページ「輸送時（引っ越しや修理のとき）のご注意」

ノズルチェックパターンが印刷できる



カラリオインフォメーションセンターへご相談ください。
☞本書 51 ページ「本製品に関するお問い合わせ先」

お問い合わせの際は、ご使用の環境（パソコンの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称をご確認の上ご連絡ください。

付録

修理 / アフターサービスについて

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の最低保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

保守サービスに関しての受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。
●お買い求めいただいた販売店
●エプソン修理センター（本書 51 ページの一覧表をご覧ください）
受付日時：月曜日〜金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
9：00 〜 17：30

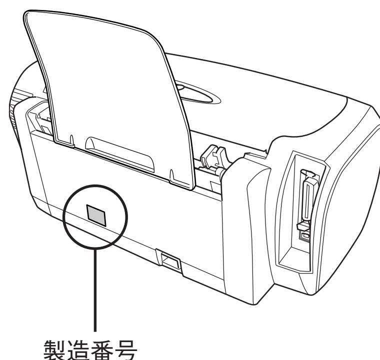
保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。
詳細につきましては、お買い求めの販売店またはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込 / 送付修理	故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドア to ドア サービス	• 指定運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金＋修理代）

製造番号の表示位置

保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。下図のラベル内容をご確認ください。



本製品に関するお問い合わせ先

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 ナビダイヤル 0570ー090ー090 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●カラリオインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8011 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、（042）589-5250におかけくださいますようお願いいたします。

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌（011）221ー7911　東京（042）585ー8500　名古屋（052）202ー9532　大阪（06）6397ー4359　福岡（092）452ー3305

●スクール（エプソン・デジタル・カレッジ）講習会のご案内

東京　TEL（03）5321-9738　　大阪　TEL（06）6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊スケジュールなどはホームページでご確認ください。　http://www.i-love-epson.co.jp/school/

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp またはフリーコール 0120ー251528）でお買い求めください。

エプソン販売株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2005. 6（A）

付録

製品仕様

技術的な仕様について記載しています。

プリンタ部基本仕様

ノズル配列	黒インク：180 ノズル カラー:59 ノズル× 3 色（シアン、マゼンタ、イエロー）
印字方向	双方向最短距離印刷（ロジカルシーキングつき）
解像度	最大 5760※× 1440dpi ※最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷します。
紙送り方式	ASF 方式フリクションフィード
入力データバッファ	128KByte
モノクロ印刷モード	普通紙へのモノクロ印刷：黒インクのみ使用 普通紙以外へのモノクロ印刷:カラーインクでの混色黒印刷

インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
型番	黒インクカートリッジ：ICBK31 カラーインクカートリッジ： ICC42（シアン）:ICM42（マゼンタ）:ICY42（イエロー）
推奨使用期間	個装箱に記載されている期限 開封から 6 ヵ月以内
保存温度	保存時：－ 30℃～ 40℃（40℃の場合 1 ヵ月以内） 本体装着時：－ 20℃～ 40℃（40℃の場合 1 カ月以内
カートリッジ外形寸法	幅 12.7mm ×奥行き 73.46mm ×高さ 55.25mm

参考

- インクは -16℃以下の環境で長時間放置すると凍結します。万一凍結した場合は、室温（25℃）で 3 時間以上かけて解凍してから使用してください。
- インクカートリッジを分解したり、インクを詰め替えたりしないでください。
- 初めて取り付けるインクカートリッジでは、本製品を印刷可能な状態にするためにもインクが使用されるため、2 回目以降に取り付けるインクカートリッジに比べて印刷できる枚数は少なくなります。

電気関係仕様

定格電圧	AC100V
入力電圧範囲	AC90 ～ 110V
定格周波数	50 ～ 60Hz
入力周波数範囲	49.5 ～ 60.5Hz
定格電流	0.4A
消費電力	連続印刷時：平均約 19W（ISO/IEC10561 レターパターン印刷） 低電力モード時：約 4W
適合規格、規制	国際エネルギースタープログラム、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2、VCCI クラス B に適合

総合仕様

プリントヘッド寿命	30 億ショット（1 ノズルあたり）
湿度	動作時：10℃～ 35℃ 保存時：－ 20℃～ 40℃（40℃の場合 1 ヶ月以内）
湿度	動作時：20 ～ 80%（非結露） 保存時：20 ～ 85%（非結露）
	湿度（%） 80 55 20 10 27 35 温度（℃） この範囲で使用してください。
製品質量	約 4.2kg
製品外形寸法	幅 460mm ×奥行き 242mm ×高さ 191.2mm （ゴム足、用紙サポート含まず）

環境基本仕様

消費電力	連続印刷時：平均約 19W（ISO/IEC10561 レターパターン印刷） 低電力モード時：約 4W 電源オフ時：約 0.3W ※ 消費電力を 0W にするためには、電源ボタンで電源をオフにしてから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大 / 縮小機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
回収リサイクル体制	インクカートリッジのリサイクル 弊社は、環境保全活動の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」をエプソン製品取扱い店に設置し、使用済みインクカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。使用済みインクカートリッジは、最寄りの回収ポストまでお持ちいただきますようご協力をお願いいたします。
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては本書 50 ページをご覧ください。
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年
消耗品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年
適合規格	国際エネルギースタープログラム 情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B

USB インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Device Version1.1		
転送速度	12Mbps（Full speed Device）		
適合コネクタ	USB Series B		
入力コネクタにおける信号の配列および信号の説明			
ピン番号	信号名	入力 / 出力	機能
1	VCC	−	ケーブル電源、最大電流 100mA
2	-DATA	双方向	データ
3	+DATA	双方向	データ、1.5k Ωの抵抗を経由して +3.3V にプルアップ
4	Ground −	−	ケーブルグラウンド

USB ケーブルについて

EPSON 純正品のご使用をお勧めします。
純正品型番：USBCB2

接続条件

- Windows 98/Me/2000/XP プレインストールパソコン、または Windows 98/Me/2000 プレインストールモデルからアップグレードしたパソコン
- USB インターフェイスを標準搭載した Mac OS

パラレルインターフェイス仕様

データ転送方式	8 ビットパラレル
同期方式	外部供給ストローブパルス信号
ハンドシェイク	ACKNLG および BUSY 信号
ロジックレベル	TTL レベル（IEEE − 1284-1994 Level 2 devics）
適合コネクタ	57 − 30360（アンフェノール）の 36 ピンプラグまたは同等品（インターフェイスケーブルは必要最短距離とすること

パラレルケーブルについて

ご利用のパソコンに応じて、適切なケーブルをご用意ください。

※ ご利用のパソコンによっては、パソコンの機能制限により、Windows 95/98/Me の双方向通信機能および EPSON プリンタウィンドウ !3 は対応できません。

※ ハーフピッチ 36 ピンのパソコンには、EPSON 純正品 PRCB5N のご使用をお勧めします。

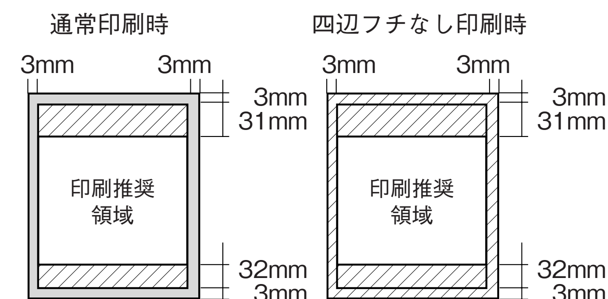
接続条件

Windows 95/98/Me/2000/XP がインストールされているパソコン

印刷領域

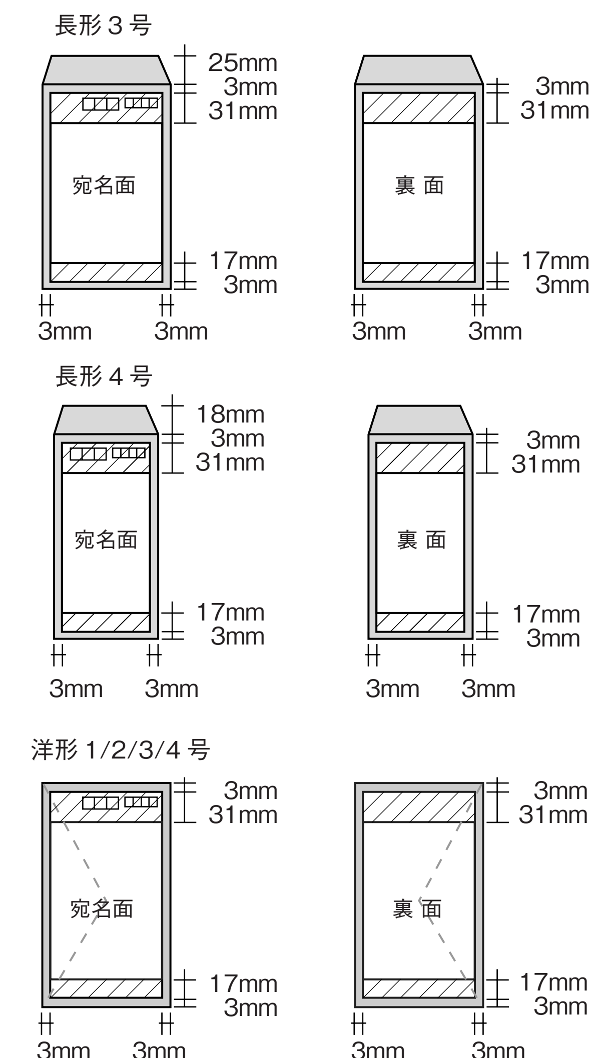
下図のグレーの部分には印刷できません。また、本製品の機構上、斜線の部分は印刷品質が低下する場合があります。

定形紙



※ 用紙幅が 216mm を超える場合は、右側の余白が 3mm 以上になります。

封筒



※ 印刷データによっては、印刷品質が低下する場合があります。

付録

索引

アルファベット

五十音

MEMO

MEMO

本文中で用いる P.I.F. は PRINT Image Framer の略称です。

Microsoft®Windows® 95 operating system 日本語版、Microsoft®Windows® 98 operating system 日本語版、Microsoft®Windows® Millennium Edition operating system 日本語版、Microsoft®Windows® 2000 operating system 日本語版の表記について本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000 と表記しています。Microsoft®Windows® XP Home Edition operating system 日本語版、Microsoft®Windows® XP Professional operating system 日本語版の表記について本書では、Windows XP と表記しています。
また、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 95/98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。
本製品が対応している Mac OS のバージョンは、Mac OS X v10.2 以降です。
本書中では、上記各オペレーティングシステムをまとめて、「Mac OS X」と表記しているところがあります。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条　通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条　など
以下の行為は、法律により禁止されています。
- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　- 注意 -

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載することを固くお断りします。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
（4）運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
（5）本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修正・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
（6）エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

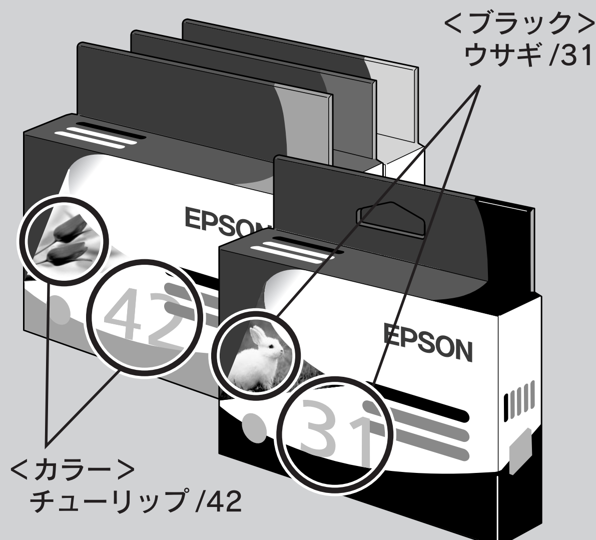
インクカートリッジの型番

ブラック	：ICBK31 ※
シアン	：ICC42
マゼンタ	：ICM42
イエロー	：ICY42

※ ブラックのインクカートリッジだけは、型番の末尾の数字が違いますのでご注意ください。

お得な 4 色パックもあります。

4 色パック	：IC4CL42



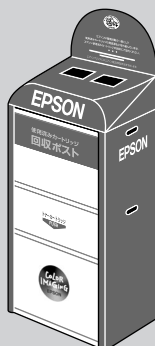
※パッケージのイメージ写真と番号を、お買い求めいただく際の目印としてご活用ください。

インクカートリッジの回収について

インクカートリッジの回収にご協力ください

弊社は、環境保全の一環として、「使用済みインクカートリッジ回収ポスト」エプソン製品取り扱い店に設置し、使用済みインクカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。

使用済みインクカートリッジは最寄りの回収ポスト設置店舗については、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp）をご覧ください。



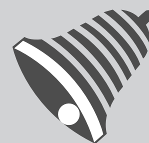
使用済みインクカートリッジの回収によるベルマーク運動

弊社は、使用済みインクカートリッジ回収でベルマーク運動に参加しています。

学校単位で使用済みインクカートリッジを回収していただき、弊社は回収数量に応じた点数を学校へ提供するシステムになっています。

この活動により資源の有効活用と廃棄物の減少による地球環境保全を図り、さらに教育支援という社会的貢献を行っております。

詳細は、エプソンのホームページ（http://www.i-love-epson.co.jp/products/toner/）をご覧ください。



PX-V630 操作ガイド





この取扱説明書は再生紙を使用しています。本書はリサイクルに配慮して作成しています。不要になった場合は資源物としてお取り扱いください。

EPSON

410514000

Printed in Japan XX.XX-XX XXX